

ご意見・アイデアの募集結果について <スマート シティ関連>

番号	ご意見・アイデア																				
1	<p>【通称「大崎短絡線」の早期実現】                  湘南新宿ラインについては、西大井～大崎間で上り列車が横須賀線の下り列車と平面交差をする部分があり、そのことにより列車の運行本数が大幅に制約されてしまっています。                  今後、相模鉄道の湘南新宿ライン乗り入れが開始された場合、現在の列車本数のままでは激しい通勤ラッシュが予想される。湘南新宿ラインの利便性や安全性向上の観点からも、都はJRや品川区等と連携して、構想の実現に取り組んで下さい。</p>																				
2	<p>金融、観光、港湾等々、種々の指標に照らして見た時、世界一と呼べるものは決して多くありません。                  その中で、世界一と胸を張って言えるものが一つあります。それは、アニメです。                  ジャパンクール、ジャパニメーション等、日本のアニメクオリティを称える言葉は枚挙にいとまがありません。                  とこがそんな日本のアニメ業界に、いま、深刻な危機が訪れています。いまは“まだ”さほどの評価を得ていない中国アニメですが、この勢いで伸びていきますと、数年後には日本のアニメの数割を中国アニメが占める、あるいは日本のアニメ会社の多くが中国に買収される、という事態が現実の問題として懸念されます。一見躍進が期待されている日本のアニメ制作会社も、実は厳しい経営状況にさらされています。                  アニメの振興は国が取り組むべき事業ですが、秋葉原やアニメ制作会社を多数有する東京が力を注がねば、実効性が上がらないのも事実です。                  知事が、ハロウィーンイベントでリボンの騎士の姿を披露されるなど、アニメ産業に理解のある東京都です。「世界に名だたるアニメ産業の振興発展支援」といった内容を、明記していただきたいとご提案します。</p>																				
3	<p>【住宅・ビルなどにおける、LED照明をはじめとする省エネ機器の普及に向けた取組】                  普通に実施するとお金のかかる政策だと思えます。ですが、ソーラーパネルの設置にかかる費用を東電辺りに負担させる代わりに、発電した電気を東電が安く買い取れるようにし、かつ、設置した家庭にも一定量のお金が落ちるといいですね…。</p>																				
4	<p>【多様な機能を集積したまちづくり】                  道路などの公共空間をオープンカフェ等の憩いの場所として、民間主体で活用していくための環境整備の推進</p>																				
5	<p>【「(燃料電池) 都バス導入計画」見直し】                  水素燃料電池バスを新たな都バスとして計画を推めているようですが、交差点・停留所が多い道路を加減速しながら走行する都バスではハイコストになり過ぎませんか？電気バス(下記、EV都バス)の方が良いのではありませんか？公共交通システムの見直しをお願い申し上げます。安くてクリーンな「EV・都バス」が実現可能です。</p> <table border="0"> <tr> <td>&lt;車両価格&gt;</td> <td>燃料電池都バス</td> <td>1.5億円/台?</td> <td>EV都バス(電池車付の場合)</td> <td>0.6億円/台以下</td> </tr> <tr> <td>&lt;燃料費&gt;</td> <td>燃料電池都バス</td> <td>0.6万円/台/日</td> <td>EV都バス(電池車付の場合)</td> <td>0.12万円/台/日</td> </tr> <tr> <td>&lt;重量&gt;</td> <td>燃料電池都バス</td> <td>20t</td> <td>EV都バス(電池車付の場合)</td> <td>本体重量=7t 電池車=2t?</td> </tr> <tr> <td>&lt;充電&gt;</td> <td>燃料電池都バス</td> <td>水素ステーション</td> <td>EV都バス(電池車付の場合)</td> <td>車庫やPA=半日分×6を常備</td> </tr> </table>	<車両価格>	燃料電池都バス	1.5億円/台?	EV都バス(電池車付の場合)	0.6億円/台以下	<燃料費>	燃料電池都バス	0.6万円/台/日	EV都バス(電池車付の場合)	0.12万円/台/日	<重量>	燃料電池都バス	20t	EV都バス(電池車付の場合)	本体重量=7t 電池車=2t?	<充電>	燃料電池都バス	水素ステーション	EV都バス(電池車付の場合)	車庫やPA=半日分×6を常備
<車両価格>	燃料電池都バス	1.5億円/台?	EV都バス(電池車付の場合)	0.6億円/台以下																	
<燃料費>	燃料電池都バス	0.6万円/台/日	EV都バス(電池車付の場合)	0.12万円/台/日																	
<重量>	燃料電池都バス	20t	EV都バス(電池車付の場合)	本体重量=7t 電池車=2t?																	
<充電>	燃料電池都バス	水素ステーション	EV都バス(電池車付の場合)	車庫やPA=半日分×6を常備																	
6	<p>オリンピックやパラリンピックの時は胸と背中にワッペンを付ける。                  &lt;理由&gt;日本人から外国人へのオモテナシ。外国人同士への助け合い。                  &lt;目的&gt;話せる言葉を明記。例、英語。フランス語。タガログ。日本語など。                  &lt;結論&gt;助け合い。出来れば今日からワッペンを付ければ良い。</p>																				
7	<p>国の政策で外国人ビジネスマンや観光客が増加した結果、急病による医療受診も増えています。この外国人患者対応は夜間が多く、通常の救急医療を圧迫しています。軽症にも関わらず、救急車によって大病院へ搬送される現状を一刻も早く改善しなければ、時間も手間もかかる軽症の外国人患者の対応で大病院の負担は増大します。また医療安全の観点からもコミュニケーションがとれない患者対策への早急な整備が必要です。</p>																				

番号	ご意見・アイデア
8	<p>国際観光都市を目指す東京につき、諸外国と比べそれを著しく阻害する要因がありますので、改善を提案します。</p> <p>【美観の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①袖看板の禁止（建築基準法違反でもあり、防災の面からも問題あり、京都市の取り組みが参考になる）</li> <li>②屋上看板の禁止</li> <li>③路上への看板など放置の禁止（のぼり、飲食店のメニュー、不動産の物件など）</li> <li>④歩道橋の撤去（歩行者に負担をかける問題もある）</li> <li>⑤外部への店内、車内から大きな音声での広告活動の禁止</li> </ul> <p>【外国人に分かりやすい交通サービスを提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①電車（案内表示を英語表記し、日本語と遜色のない大きさにすること、次の停車駅を英語でアナウンスすること）</li> <li>②地下鉄入り口のアクセス改善（丸の内線、銀座線、日比谷線など古い地下鉄は入り口により、上り下りの一方のプラットフォームにしかアクセスできないので、どちらの方向にアクセスできるように入り口と通路を改善する）</li> </ul>
9	<p>ゴミのないきれいな街にするためポイ捨て、違法な張り紙に対する罰則強化などをしてほしいです。観光都市都市を目指すならゴミのないきれいな街は大前提だと思います。</p>
10	<p>公表された中身は総花的であり、都民への迎合感は否めず、広く浅い計画は効果が希薄となっています。3つのシティの施策の中から、最重要の社会的課題の解決となる大黒柱を選び、具体的にプロジェクト化すべきです。政策立案は都民の感情を斟酌すべきです。都民は何故莫大な血税を投入して東京五輪を開催するのか、全く納得していません。民間企業では当然の判断基準である費用対効果（投資リターン）を透明化して検証することを前提とした「大義」を標榜すべきです。さらに、民間企業には目標管理と呼ぶ評価手法が普及しているが、目標に対する進捗状況をモニターし、乖離すれば対策を講じ、納税者に公開する透明性こそが都政改革に必要です。</p> <p>【提案：国富創出型都市再構想＝「英語租界コスモポリタンシティ開発」】</p> <p>では、どのように世界の富を日本に呼び込むのか？問題は「規制緩和の効果不足」「外国人目線でない」「利便性や経済効果が散逸的」「エリアマネジメント不在」「政策面の戦略性欠落」等により“稼げる都市作り”とは大きく隔たる点です。国民は国家戦略の実行体制に戦略性が欠如することを理解しており、都民は“新都知事による都政改革”がそれを補完し、挽回すべきと期待しています。</p> <p>【外資誘致の本質＝稼げる都市作り】</p> <p>【スマートシティ（国家戦略特区）のプロジェクト化】</p> <p>【都政改革（民間人の活用）】</p> <p>東京湾岸「英語租界コスモポリタン・スマートシティ開発」の推進には、政府と一体化した外資誘致活動が必要で、本丸である都政改革には「民間企業の戦略性、経営力、透明性、ガバナンス」が必要であり、都政改革の基本戦略において本気度を示さなければ、「都民ファースト」への信用は生まれません。</p>
11	<p>「東京2020大会を契機に、低炭素社会の実現に向けた環境技術の更なるイノベーションや、食品ロス対策を含めた環境配慮型ビジネスモデルへの改革を促します。」を受けて、「食品ロスの削減などを推進し、“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めます。」とありますが、ここに以下を補強してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①3Rの促進と熱中症対策のため、東京都内や競技場周辺などの身近なところに「給水器・給茶機」の設置を促し、「マイボトル（持参運動）キャンペーン」を行います。</li> <li>②3Rの促進のため、TV等でオリンピック・パラリンピックを応援できる料飲店やパブリックビューイングで、積極的にリユースびん商品を取扱う「リユースびんキャンペーン」を行います。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>①レジ袋は廃止または有料化する。オリ・パラ開催までに実現する。</li> <li>②ロゴ入り的大・中のマイバッグ（再生品・5色）を配布し、レジ袋は有料化、又は、廃止にする。</li> <li>③自治体の会議やオリンピックの会議等では、リユースびん入りの飲み物を利用する。</li> <li>④世界的にも問題になっている海ごみの実態を知らせ、ポイ捨て禁止とごみをださないリユース、リース、レンタル社会が製品の長寿命化を進め、ごみ社会を変えることをオリ・パラ報道のあらゆる機会アピールする。</li> <li>⑤マイボトル・マイカップの推進とおしゃれな冷水器を各所に設置する。</li> <li>⑥マイボトル・マイカップはオリンピックのロゴ入りで、軽くてスタジアムに持ち込み可能なものにし、安価で販売する。</li> </ul>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>①島しょエリア、過疎エリアを中心に、ドローンを利用した物流取組の推進</li> <li>②後期高齢者の事故防止等を目的としての、運転免許返納環境を整えると同時に、買い物難民防止の為に、自動運転車両導入促進。</li> <li>③食品ロスを減らす為にも、賞味期限と消費期限の技術的推進と消費者を含めた“もったいない感”の醸成。</li> <li>④金融資本主義⇒人（信頼）資本主義への移行とグローバル展開。</li> </ul> <p>【3つのシティ全てに関して】</p> <p>各項目に必要な財源としては、国と都の二重行政解消による経費削減分割当、都の遊休不動産を民間との連携による利活用、貸出、売却等により捻出。</p>
14	<p>首都高を地下に動かし川の流れを復活させることで「水の街 東京」を復活させることが大切だと考えます。また、羽田空港の更なる国際化やお台場周辺の開発に対応した鉄道や新規交通システム（BRT）などを導入し、時代に合わせた公共交通機関ネットワークを整備することが大切です。</p>

番号	ご意見・アイデア
15	<p>可燃ごみとされている雑紙、生ごみは資源です。それぞれを有効利用できるよう、生ごみからエネルギーを取り出すバイオガスプラントの建設を進め、生ごみや汚泥の資源化に取り組んでほしい。水分の多い生ごみや植木剪定枝を焼却して、高効率の廃棄物発電は無駄なだけでなく、税金の無駄遣いです。可燃ごみを減らして焼却処理の清掃工場を減らす。また、事業者の持ち込みごみの搬入を規制する。基本的に事業者のごみは自社で処理するべきです。もし、持ち込みごみを受け入れるのであれば、適正な処理価格を請求すべきです。</p>
16	<p>これまでの清掃工場を「焼却」主体でなく、再生可能エネルギー、バイオマス発電の再生可能エネルギー工場と変更する。レジ袋の削減、ペットボトルや容器包装プラスチックの削減、あるいは使用を制限すべきです。すでにEU、アメリカのいくつかの州ではレジ袋の使用禁止を法令化しています。東京都は率先して環境都市として使い捨てプラスチックの削減に取り組むべきです。災害時に高層ビルに太陽光発電を使える仕組みづくりをしてほしいです。</p>
17	<p>「安全で快適な自転車利用環境」は、歩道を走る自転車は、もはや凶器となっており、自転車レーンの整備は、歩行者（特に子供やお年寄りなどの弱者）が安心して歩道を歩けるようにする視点を持つべきです。子供が多く歩く保育園・幼稚園・小学校、お年寄りが多く歩く老人向けの施設などの付近の歩道から自転車を排除するための自転車レーンの整備という考えを持ってほしいです。</p>
18	<p>現在練馬区光が丘清掃工場は 東京二十三区清掃一部事務組合により、建て替えの為に解体工事を行っています。可燃ごみを減らして焼却処理の清掃工場を減らすのはいまを生きる、あるいはこれから生きる世代の命題であり、現にごみは減ってきています。さらに、事業者の持ち込みごみの搬入を規制すれば、行政にかかる負担は減る筈です。これ以上焼却炉は必要ありません。</p> <p>光が丘清掃工場を再建する前に、時代の要請に耳を傾けていただきたいです。「ごみを焼却する」だけの清掃工場から、バイオマス発電の再生可能エネルギー工場に変えることのできるのではないのでしょうか。又とない、この機会には是非ご検討をよろしくお願いいたします。</p>
19	<p>日本の高度な科学技術を駆使し自然と共生する低炭素・資源循環型都市・世界に誇る環境先進都市・東京の構築に着手し、その一端を東京オリンピックで紹介したいものです。また、都民の有能さを世界に認知してもらうため官民協力し、「もったいない！ー東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げ、生ごみや古紙、廃プラスチックの分別取り組み、可燃ごみ量を大幅に減らし、焼却工場の休炉、目黒焼却工場の建設中止等を進めていきます。</p> <p>【「もったいない！ー東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げる】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①各区のごみ減量成果をメディアで絶えず発表します。</li> <li>②焼却していた生ごみ（食品廃棄物）は、バイオガス化プラントで処理し、エネルギーを取りだし、生ごみを再生可能エネルギーとし、カーボンフリーの水素供給システムを構築します。オリンピックの主たる施設や都内ショッピングセンターに発酵槽と発電施設あるいは次世代型燃料電池（メタンから水素を取り出し燃料電池へ）を建設します。バイオガスプラントの処理残渣はたい肥化し、福島農業再生に取り組む人たちにプレゼントします。</li> <li>③廃プラスチック類は焼却炉で燃やさず、拡大生産者責任のルールのもと企業にも負担させます。その他の廃プラスチック類は科学的なリサイクルーガス化・油化・高炉還元一等で化学原料化し、有害物質の産生量を抑えます。</li> <li>④廃棄物発電を「廃棄物の循環的利用の更なる促進（高度化、効率化）」と位置付けているようですが、廃棄物家電を進めるなら、可燃ごみから生ごみを除くことがまずすべきことです。</li> <li>⑤都内の焼却工場で働いている現業の人たちに、ごみ減量大作戦を担う分別指導員として活躍してもらいます。</li> </ol>
20	<p>世界に開かれた、環境先進都市、国際金融・経済都市・東京であることが、東京が日本国内で人を引き付けるだけでなく、世界から人や情報もマネーも引き付けるためには必要です。ただし、そのための施策が開発寄り（造ること）一辺倒であってはならないと思います。エリアによって開発・整備の在り方、方向が異なることを是とし、東京23区、特に山手線内は集中的により特徴のある、世界に対して競争力のある開発がされていく、一方で、多摩地区、島しょ地区については開発する（造ること）よりも豊かな自然、文化を残していくことを優先していくべきと考えます。</p> <p>私の住んでいる多摩地区（小金井市）では、東京都の優先整備路線として「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線外」の2路線が計画として指定されました。いずれも“はげ”（国分寺崖線）と野川の貴重な自然、生態系を破壊することが大いに懸念されます。造ることは常に自然を破壊することであり、いったん失われた自然は決してもとに戻せないことを改めて考えてください。やることを決めるだけでなく、やらないことを勇気をもって決めることも行政の大事な役割だと思います。</p>
21	<p>平成28年3月に「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業計画）」において優先整備路線に選定された南多摩尾根幹線道路は、将来「交通・物流ネットワークの形成」を通じて「スマートシティ」の構築に資するとともに、災害時の緊急輸送道路として「セーフシティ」の構築にも貢献することが期待されています。</p> <p>今後は、単なる幹線道路の整備だけでなく、地域の観光資源でもある「よこやまの道」や「小山田緑地の道」や「からきだの道」との連携した健康増進のための回遊型遊歩道としても整備するなどの工夫をすることが可能です。また、多摩清掃工場の排熱を利用して、サイクリングやマラソンピクニックの盛んな地域でもあることから「ロッカールームとシャワー室を兼ね備えた新施設の整備」で唐木田駅にも近い事もあり、多くの利用者が活用すると考えられます。</p> <p>このような工夫により、隣接住宅地区の環境を保全するだけでなく、地域の「高齢者が安心して暮らせる社会」、「誰でも優しさを感じられるまち」、「誰でもがスポーツに楽しめる社会」の実現を通じて「ダイバーシティ」の構築も図れるなど、今後の整備の仕方によっては3つのシティの同時実現が可能です。この地域は畑・果樹園・貸農園や大学の農園があることから「尾根幹線道の駅」を新設することにより、集客力と雇用の拡充が期待されます。</p>

番号	ご意見・アイデア
22	<p>【街の美化への取り組み】</p> <p>①街の美化とエコな取り組みを更に進め、雇用を拡大し、生活保護費ゼロ、失業率ゼロを目指す。②ホームレスのいない街作り。③都内の設備や景観が乱れているところを発見したら積極的に通報してもらって専用電話を設け、通報を促し、醜い状態を減らす努力をする。④小中学校の机や椅子、路上のガードレールを国産木材に。⑤街路樹の植栽の手入れ、雑草取りをする。</p> <p>【循環型社会構築・リサイクル推進】</p> <p>①ゴミ捨てるルールを東京23区で統一する。②自転車のリサイクル費用を購入時に上乗せし、処分時の費用負担をなくす。③区の施設にリサイクルセンターを設置、不要な物を交換できる拠点に。消費期限が近くて店頭で並べられない物を都が定価の半額くらいで買い上げ、生活保護者や生活困窮者に、生活保護支給日などに配る。</p> <p>【生活環境の保全・改善 ～きれいな空気と水～】</p> <p>①企業の力をかり、東京湾と東京の川に水質浄化装置を設置。②シルバー人材センターに要請し、街の清掃員を増員③駐車監視員の人に、ゴミ拾いも担当してもらおう。④街角にある喫煙スポットを閉鎖空間にし、空気清浄機を設置。⑤屋外やタバコスポットに置く空気清浄機の購入費用を助成する。⑥高速道路の料金所やバス停などに屋外空気清浄機を設置。⑦ミストスポットのような場所を増設。⑧年末年始もゴミ収集を行う。⑨街路樹帯の緑地を増設する。</p> <p>【地球温暖化対策・ヒートアイランド対策】</p> <p>①都の施設や公立小中学校の屋上にソーラーパネルを設置。②「ベランダ緑化」の提唱。③クールシェア、ウォームシェア、④ソーラー発電の街灯や信号を増やす。⑤東京タワーを人力自転車の力で点灯させる。</p> <p>【環境教育・広報】</p> <p>①なるべく都の活動や東京MXの番組宣伝など、都の広報を積極的に活用。②タバコは閉鎖空間で空気清浄機のある所で吸うように啓蒙。③レジ袋を提供しないよう、レジ袋をもらわないよう、都営バス広告などで呼びかける。</p>
23	<p>【都市交通網】</p> <p>科学技術の進歩・自動化も合わせ、スマート化していくものと思います。その設計には当然、セーフシティ(安全な交通)、ダイバーシティ(子どもや高齢者、障がい者にも優しい)の要素が包含されて然るべきです。都の部局、都市整備の部局と交通(公共交通)の部局、道路・建設の部局は統合し、横串総合的に設計するのが良いと考えます。</p> <p>【パーク＆ライドの整備】</p> <p>ショッピングモールとの複合施設とすることで、民間資本(ショッピングモール運営者)による整備も可能となります。パーク＆ライド整備により、公共交通利用が増えれば、その分、自動車の都心流入を減らすことができます。</p> <p>【セーフティーネット】</p> <p>ダイバーシティの対象には、経済的弱者も含まれるべきです。中間的就労、衣食住を保障・提供する代わりに公共事業の担い手となってもらうような施設を、空き家等の再利用等々で、実現していけば良いと考えます。あるいはICT技術でテレワーク化できる各種作業、公共事業や公共事業化しても良いものに、様々従事してもらうセーフティーネット・再チャレンジ事業を行うと良いと思います。</p> <p>【多摩地域と島しょ地域】</p> <p>多摩地域については、立川・八王子・多摩センターのトライアングルを中心とした、職住近接、圏内に住み働く、「多摩経圏」を規定し、特に多摩センター・多摩ニュータウンに、IT企業等の開発拠点について、副都心域や都心域からの移転を促すのが、良案と考えます。島しょ地域(と、奥多摩・檜原地域)については、観光振興と、移住促進は他の地域同様、ふるさと回帰支援センターでセミナーなり、ブース開設なり。交通の便の改善は、東京から高速バス、館山港から伊豆諸島各方面へ向かうルートを開発し、低コストで伊豆諸島に行けるようにすると良いと思います。</p>
24	<p>【清掃工場内に生ごみ堆肥・RPF(固形燃料化)の工場設置】</p> <p>清掃工場の所管は23区であるが都が補助することで費用削減を促す意義があります。今回もっとも効果的である方法を提案します。「生ごみの堆肥化とRPF化です。使用するエネルギーは工場の電力・高温蒸気が使え、消臭も利用できます。住民・農家・行政が「3方1両得」となる宝の山を放っておく手はありません。なによりも「もったいない」です。</p> <p>【中川堤防のピオトープ化】</p> <p>現在工事中の中川堤防耐震化工事に追加し、葦を植栽して魚・昆虫・鳥の楽園にしていきたいです。</p>
25	<p>道路事業「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」は、現在、また未来の人々の生活には適応しているとは思えません。また今では貴重な自然環境を破壊し地球環境をも壊していく事業です。</p> <p>特に、小金井市で優先整備路線に選ばれた3・4・1号線、ならびに3・4・11号線は、その地で穏やかに健やかなる生活をしている人々の環境を奪い、小金井市だけではなく、東京都に取っても、大変貴重な自然環境を破壊し消してしまうこととなります。</p> <p>東京都が検証を行った2路線が該当する交通に関する項目については、少子高齢化に伴い交通量が減少していくことが明確で、道路の必要性の根拠が崩れていることも明白であり、また、防災に関することも、災害時には道路の寸断によりアクセス自体困難になり、道路の両側で火災が起きれば何の役割も果たさないことが分かっています。</p> <p>現在の住環境にとって上記の検証項目に最も必要なのは、大型道路を作るのではなく、住民の日頃の助け合い、コミュニティ、そして家屋の耐震強化や倒壊防止策と生活道路の整備(隅切りなど)や充実です。都心に近いこの小金井の貴重な自然を未来栄光に残すべく、また、小金井の2路線以外のその他地域に住む住民の反対のある都市計画道路の見直し、または廃止を「実行プラン」に掲げていただくことをお願い申し上げます。</p>

番号	ご意見・アイデア
26	<p>【都民との協働を実行せよ、方針に明示せよ】          実行プランの策定及び実行について都民の協働がどこにも提起されていません。行政サイドが独自に計画し、実行するという行政の一方的独断的運営がこの実行プランの行政方針になっています。行政運営方針を追加してください。都民との協働を明示してください。</p> <p>【道路政策についての意見】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①総合的交通政策がありません。長期ビジョン政策指針5、三環状に尽きる方針で交通処理に偏向し、総合交通政策やまちづくりの観点からの道路政策が全く提起されていません。長期ビジョン政策指針6、人の観点からの交通政策提起は賛成ですが指針5との整合が重要です。指針6が軽視されることのないような政策観が必要です。</li> <li>②既存の都市計画道路整備方針を廃止し、交通需要とまちづくりに依拠した道路整備に方針を転換せよ。国交省や都以外の道府県は既存の都市計画道路を抜本的に見直しています。</li> <li>③都全域の道路整備（新設）に必要な、前提となる将来交通量予測が行われていません。人口減少、高齢化、労働人口減少等の基本的社会経済的基礎事項に基づく将来需要予測が提起されていません。また、都の特徴である自家用車からの鉄道や公共交通への大幅な転換が予測されていません。</li> </ol>
27	<p>「都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に基づく道路事業は、都下のいたる所で住民の生活を破壊する等、多くの問題を引き起こしていますが、小金井の2路線については、当該地域の住民を事実上強制退去させる可能性を秘めるなど多くの住民の平和な生活を破壊させるだけでなく、東京の貴重な財産である“はげ”（国分寺崖線）と、武蔵野・野川公園を中心とした「東京のオアシス」とも云われる素晴らしい自然環境を破壊するものです。</p> <p>東京都は小金井の2路線事業化を正当化する理由のひとつに広域避難場所へのアクセス向上を挙げられている模様ですが、右避難場所への避難は現実的には既存の生活道路を使用する徒歩ないし自転車が一番であり、計画中の2路線を利用した車による避難は渋滞を招くのみで何の役にも立たないことは明らかです。</p> <p>また東京都は小金井の道路問題に関し、意見表明の公式の手段であるパブリック・コメントを通じて住民の97%以上が計画の見直し、ないし反対を表明しています。</p> <p>尚、都市計画道路に関しては、大阪や名古屋など他の大都市においては極力住民の意見を尊重するとともに、環境破壊的道路については躊躇なく廃止される状況となっていることもご承知の通りかと思えます。</p> <p>従って東京都におかれても、上述の諸点等のほか、わが国人口の一般的減少傾向にも鑑み、更にまた都民の血税で賄われている財政支出の優先度の見地からも、道路関連事業計画については極めて慎重であるべきであり、とりわけ小金井関連の2路線に関しては所謂「実行プラン」には含めないよう強く求めたいと考えます。</p>
28	<p>主要政策に対し、「自転車タクシー」を活用しても目標達成を提言させていただきます。</p> <p>前知事時代に4区（千代田区、港区、中央区、江東区）で実証実験としてスタートした「コミュニティー・サイクル」ですが、公共事業としてスタートしているものの利用者は限定的であり、その収益面では非常に疑問があります。この点に関しましては「コミュニティー・バス」も同様な事が言えるかと思えます。自転車タクシーの文化のない日本では、“短距離の移動ツール”として経済的にも文化的にも新たなビジネスモデルの創出という点で、多くの可能性が見込まれると実感しております。</p> <p>主要政策の中でも、特に下記の5点に注目しております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①スマートエネルギー都市</li> <li>②快適な都市環境の創出</li> <li>③交通・物流ネットワークの形成</li> <li>④多様な機能を集積したまちづくり</li> <li>⑤世界的な観光都市</li> </ol>
29	<p>昨今、生ごみ、廃プラスチック、発泡スチロール等のリサイクル技術は目覚ましいものがあり各企業が競って新しい技術を開発しています。現在主流である焼却によるごみ処理は、作ってしまった焼却場を維持するために無理にごみを焼却するという逆の発想になっているように見えます。ごみ処理方法を根本から見直し、低炭素・資源循環型社会実現のため東京都が率先して新しいごみ行政に取り組むよう期待します。</p> <p>具体的には</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「もったいない！ー東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げ、各区のごみ減量状況を全て公表し、インターネット等を通じて都民に知らせる。</li> <li>②生ごみ、廃プラスチック、発泡スチロール等のゴミ分別を徹底的に行い、各廃棄物のリサイクル事業を官民一体となって更に推進する。</li> <li>③オリンピック・パラリンピックの選手村では、廃棄物の分別を徹底し、小規模ながらサンプルとして上記のリサイクル設備を設置する。</li> </ol>
30	<p>観光都市といっても各市区町村レベルでは、本当に外国人に来ていただけるか疑問です。浅草・渋谷・六本木といった特定地域に集中するだけにならないか。そうならないように、23区で必ず1つは観光できる場所を区の必達目標として、アイデア創出のための活動を本気でやる必要があります。その結果として、地元の商店街の活性化にもつながると考えます。</p> <p>多摩・島しょなど、東京が持つ多彩な魅力を本気で伸ばすべきです（福生…米軍基地とアメリカンな雰囲気、地味です。もっとアメリカらしさを伸ばしてほしい。多摩地区日本酒…澤ノ井以外のブランドの認知向上のため、東京のお酒を、普通の居酒屋にもっともっと売り込んでほしい）。</p>

番号	ご意見・アイデア
31	<p>小金井市では、今進められている「都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」の「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線外」の計画によって、古くからの住民は追い出され、小金井及び東京の貴重な財産といえる「国分寺崖線」と野川の自然が破壊されようとしています。地元をよく知る古い住民と、新しい若い力の協力によってこそ、自助・共助が実効性のある力強いものになるのではないのでしょうか。</p> <p>また、50年以上も前に住民不在で作られた計画に固執して中途半端な新しい道路を作るお金と時間は、急務である「無電柱化、既存の橋や道路の整備、老朽化した上下水道の整備」にまわしてほしいものです。</p> <p>文化都市で大切なのは豊かな自然との共存です。自然は人とまちを守ります。豊かな自然は一朝一夕でできるものでなく、一度破壊すれば取り返しがつきません。</p> <p>&lt;結論&gt; 上記のことを考えて、小金井の2路線の都市計画道路の計画の廃止をお願いします。</p>
32	<p>本実行プランでは都心部を中心とした主要政策が記されている様に読めます。周辺の郊外地域にも同じ方向性が適用されて良いのでしょうか？人口減少、少子高齢化、脱車社会、産業構造の変化（モノ造り→コト造り）が到来する将来、周辺郊外地域では巨額の費用を要する自動車を意識した新しい大きな道路は不要であって、既存道路の安全と利便性を目指した改修・手直し（車のすれ違い可能な局所的に広い部分を所々に設けるなど）で十分です。その方が車の総量や速度が低くて安全、かつ環境にも住民にも優しいのです。</p> <p>更に、災害直後には自家用車は役に立たず、混乱を来すだけであることはアメリカのハリケーン災害や東日本大震災で明らかになったことはご承知のとおりです。また、道路が破壊されないという保証もなく、結局、大切なことは個別住宅の強化とコミュニティの強化を進めることではないのでしょうか？</p>
33	<p>「骨格幹線道路などの広域的な道路ネットワークの整備」との記載は一見有意義に見えますが、個別案件の中には50年以上前に計画され現在の実情からは大きく離れ、周辺住民の合意が見られない無理な計画が強行されているケースが散見されます。「都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」として東京都が進めている小金井の2路線「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線外」も今とは全く異なる環境下で計画されたものであり、現状では道路の必要性・投資効果・自然保護等の観点から必然性は全く認められません。</p> <p>東京都建設局は「道路ネットワークの整備」と「災害時の交通アクセス」などを道路整備の理由として挙げていますが、なぜ道路整備を行う必要があるかの説明を求めても具体的かつ論理的な説明は皆無であり全く納得できません。（交通量が減少している状況でこれ以上の新規道路は不要であり、この地は災害時の避難場所へのアクセスは他場所より優っている）</p> <p>プランでは「豊かな自然環境の創出・保全」を挙げていますが、この道路は小金井と東京の貴重な財産である“はけ”（国分寺崖線）と野川の自然を破壊するものです。プランでは「町会・自治会などのコミュニケーションを活性化」となっていますが、この道路計画は町内会を分断するものであり、全く逆行しています。</p>
34	<p>「世界をリードするスマートエネルギー都市」とは、これまで貴庁が掲げられてきた「省エネ(低炭素)」、「快適性」、「防災性」を高次元で同時に実現する都市を目指すものと認識しています。このように災害時でも東京の街の機能が維持されることで、国際競争力の向上はもちろんのこと、住まう方々・働く方々・訪都者（海外からの観光客も含む）を守ることもなります。低炭素でセキュリティを向上したスマートエネルギー都市の実現のために、主要政策の中に、都市計画と一体となった、以下の取組みも加えていただけますようお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① コージェネレーションシステム等自立分散型電源の導入・普及促進</li> <li>② 熱や電気を建物間や街区間等面的に融通・最適制御するエネルギーネットワークの構築・整備</li> <li>③ エネルギーの多様化・分散化を可能とする水素エネルギーの活用による水素社会の実現に向けた取組</li> </ol>
35	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 「もったいない！ー東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げる。各区のごみ減量成果をメディアで絶えず発表する。</li> <li>② 焼却していた生ごみ（食品廃棄物）は、バイオガスプラントで処理し、エネルギーを取りだし、生ごみを再生可能エネルギーとし、カーボンフリーの水素供給システムを構築する。オリンピックの主たる施設や都内ショッピングセンターに発酵槽と発電施設あるいは次世代型燃料電池（メタンから水素を取り出し燃料電池へ）を建設する。バイオガスプラントの処理残渣はたい肥化し、福島農業再生に取り組む人たちにプレゼントする。</li> <li>③ 廃プラスチック類は焼却炉で燃やさず、拡大生産者責任のルールのもと企業にも負担させる。その他の廃プラスチック類は科学的なリサイクルーガス化・油化・高炉還元一等で化学原料化し、有害物質の産生量を抑える。</li> <li>④ 廃棄物発電を「廃棄物の循環的利用の更なる促進（高度化、効率化）」と位置付けているようですが、廃棄物発電を進めるなら、可燃ごみから生ごみを除くことがまずすべきことです。</li> <li>⑤ 都内の焼却工場で働いている現業の人たちに、ごみ減量大作戦を担う分別指導員として活躍してもらう。</li> </ol>
36	<p>【アジア最大級のフラワーガーデンを作る】</p> <p>カナダのピクトリアにブッチャードガーデンという巨大なフラワーガーデンがあります。東京にもアジア最大級のフラワーガーデンを作り、観光スポットにする。国内外からの観光客を増やす。人を感動させる美しい街づくり【日本庭園を増やす】</p> <p>豊島区目白の目白庭園のような日本庭園を都内に増やす。無料で入れて、水の流れの音がして、のんびりできる。近所の日常的に行ける公園にする。子供がそのような公園で遊び、育ち、和風的美を分かって育つのがいいと思います。お年寄りも散歩が出来ます。</p>

番号	ご意見・アイデア
37	<p>世界の中で輝き続ける東京を実現するために、劇的な改善が期待できる場所は”東京湾”と考えます。「快適な都市環境の創出」にある「河川・運河の水質改善の更なる改善」を低予算で短期間に実現する方法として、芝浦水再生センターの放流口をトリアスロン会場のお台場よりも沖に移動することを提案します。</p> <p>運河や河川機能を舟運や治水だけでなく環境改善としても捉え直し、そこに水生植物を蘇らせ健全な生態系を回復して、東京湾奥の水質の大幅な改善を実現するとともに、快適な環境でトリアスロン競技が実施されることを期待します。</p>
38	<p>スマートシティは、まずそこに住む人間が快適に、健康に、かつ働きやすい空間であることが必要です。そして、健康と快適には、良質な大気、騒音の少ないこと、安全、充実した文化、適度な緑地空間(公園など自然環境)などが必要です。</p> <p>身近な問題としては、人口が減少し始めている日本では、輸送の効率を追い求める大型の物流のための都市ではなくて、無公害でかつ人の生存のためにきめ細かな対応のできる機能を持つような都市を作って行くべきです。大規模な緑地や自然公園は、大気浄化のために必要な都市機能であり、緑地を破壊して道路を作る必要はありません</p> <p>骨格幹線道路は、旧都市計画法第3条の要件を満たしていないので、いったん計画を廃止し、必要性を再評価したのち、新都市計画法に基づいて住民参加のもとに計画を作り直すべきです。</p>
39	<p>観光や文化を世界にアピールしたければ、アジア特有の無尽蔵な開発をやめ、既存の設備、施設をいかした町作りを進めるべきです。小金井市や小平市で見られるような、作りたいから道路を作る、理由は後付けというような開発は見直し、バリアフリーなど必要な施設の建設に予算を振り向けるべきです。</p>
40	<p>【街づくり】</p> <p>①AIをフル活用し無駄な労働力にかかるコストの見直し、②箱もの思考の撤廃、必要なものを作り無駄はやめる ③エコに注目し無駄な電力を使わない。</p> <p>【金融・国際都市】</p> <p>①アジアの金融都市がシンガポールへ移っていますが、それを参考に東京に中心を取り戻す、②積極的な外資企業の誘致 ③労働力確保にもなりますが、外国人の積極的雇用、④羽田空港の拡大など、台湾の空港をモデルに首都圏に30分で行けるように、⑤カジノビジネスの検討、⑥外国人がわかりやすいように、市内の表示、マークを国際化し、英語のアナウンス(バス、駅構内、病院、銀行、区役所や都庁など)やインフォメーションセンターを増やす、⑦宿泊施設などの確保、また英語でのサービスをもっと増やす。</p>
41	<p>小金井市の様な計画道路は必要ないと思います。はげの貴重な自然を破壊してまで不必要な道路を作るのは反対です。都心は便利さが必要でしょうが、郊外で自然のある公園や地域を選んで住んでいるのにそれを壊してまで道路を作る必要は無いと思います。</p> <p>小金井の中で道路を変えてほしいのは連雀通りなど既存の細い道路幅を広げることで輸送ルートはスムーズになると思います。南北縦のルートは武蔵境通り、小金井街道があるのでもう十分です。</p> <p>今後運転人口が減る中、道路を増やすより鉄道などの輸送手段がスムーズに行き流れが良くなるようにしたほうがいいと思います。まだまだ都心の駅はエレベーターも少なく、特に私鉄とJRの乗り換えで車椅子やベビーカーでの行き来がしづらい現状です。</p>
42	<p>限られた資源や自然、残された文化を生かした町作りを行うことがスマートではないだろうか？単に大きなビルや道路を作るのであれば、アジア各国で次々で行われています。そのため、そんなものを作っても観光都市にはなれませんが、少し不便でも、バリアフリーや景観、自然環境の維持を意識した大人の町作りを進めるべきではないか？建物の高さ制限や色彩制限、バリアフリー、速度制限、開発制限などがあってしかるべき。橋のとなりに橋を作り、道路のとなりに道路を作るのはやめていただきたい。小金井市の計画道理など、まさにその代表例で、もう残り少ない自然環境をわざわざ破壊することが、スマートなのか？少し回り道することが大人の対応でスマートではないのでしょうか？</p>
43	<p>【World Standard Tokyo(WST)制度設置】</p> <p>ミシュラン、国際観光旅館、JIS, JAS, ISO等を参考に、5項目程度の分かり易い認定基準を設定し、合格した自治体、公・民事業者をWST事業者と認定し、WSTマークの使用を認め、インセンティブを与える。基準設定と審査のため公民合同委員会組織。委員の最低1/3は中・先進国系外国人とする。</p> <p>&lt;WTS認定基準候補&gt;</p> <p>①交信力：主要案内板等は日本語、英語、ピクトグラムで表示する。日英バイリンガルの人材を一定数配置する。 IT環境が整備されている。</p> <p>②日本力：日本文化の伝統を保持し、国宝や文化財などを保存する。</p> <p>③環境・安全力:資源再利用など国と都の環境政策を推進する。</p> <p>④収益力：現在収益を上げ、あるいは将来収益を上げる見込みがある。</p> <p>⑤発展力:都や地域の発展に貢献できる。</p>

番号	ご意見・アイデア
44	<p>水素燃料蓄電池車及び水素ステーション建設は、以下のとおり不適切なので、削除をお願いします。</p> <p>①トンネル内における渋滞中に引火に因る火災事故で起きた場合の想定規模の安全性の実証実験及び確認 ※現時点で東京都内の霞ヶ関周辺のトンネルで換気及び消火施設に問題がある箇所がある。</p> <p>②自動車に着くタンクと補給所スタンド（水素ステーション）の耐用年数は20年以上無い。</p> <p>③ジャンボジェット機のRolls-Royceエンジンの様に故障箇所があれば操縦士と航空機会社にシステムがありますが、水素ガス自動車にも所有者と販売店に行くシステムは無い。</p> <p>④ガソリン車と違い不良整備による事故ははかり知れない。法的罰則規定案は考えて無い。</p> <p>⑤災害時の利点よりも問題だらけ。</p>
45	<p>交通・物流ネットワーク形成では、“ヒトやモノの流れがスムーズな都市をつくろう”を前提に三環状道路、骨格幹線道路などの広域的は道路ネットワークや公共交通ネットワークの整備を進めますとあります。この考えは、本年3月に発表した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を土台にした考えである。このときにも東京都はPCを募集したが、提出された意見はほぼ全面的に無視されています。以下、交通・物流のネットワーク形成に関する意見を述べます。</p> <p>①プラン策定会議では、第四次事業化計画に対し提出された都民の真摯な意見を読み込んでいただきたい。</p> <p>②東京都は、区部は昭和21年ごろ、多摩は昭和37年ごろの都市計画決定にまだにこだわり続けている。多くの都民が反対するのは当然であることを理解して、将来の人口減少、高齢化、交通量減少などを見据えた道路政策のあり方について、真剣な論議を要望します。</p>
46	<p>身近な問題としては、人口が減少し始めている日本では、輸送の効率を追い求める大型の物流のための都市ではなくて、無公害でかつ人の生存のためにきめ細かな対応のできる機能を持つような都市を作って行くべきです。そのためには、下記①～④を考慮してゆくべきです。</p> <p>①まず人が生活するための快適な都市を作ること。人が歩く道を作ること</p> <p>②自転車などの無公害型・健康志向の交通手段を優先すること</p> <p>③交通弱者にも住みやすい街を作ること。たとえばLRTなどの普及やミニバスの普及</p> <p>④無公害の輸送機関を導入すること(原油系燃料から無公害エンジンへ)</p> <p>&lt;結論として&gt;</p> <p>これから作ろうとしている環状道路、骨格幹線道路はいりません。特に外環状道路は「大深度地下工法」で作ることは危険であり、中止すべきです。むしろ道路よりも自然環境を保全することがスマートシティとして必要です。骨格幹線道路は、旧都市計画法第3条の要件を満たしていないので、いったん計画を廃止し、必要性を再評価したのち、新都市計画法に基づいて住民参加のもとに計画を作り直すべきです。計画段階からの住民参加が最も重要です。</p>
47	<p>多言語対応やICTを活用した観光案内など、外国人旅行者が快適に滞在できる環境を整備します。22年前に、離れた場所からの携帯電話での通訳方法を、アメリカ商務省にマイノリティ優遇制度を使って私個人で日本から特許申請をしました。当時はインターネットもなく大変でした。この経験からひとつ提案があります。</p> <p>視覚障害者の方は、音声にはとても優れた能力があります。盲学校の生徒の新しい仕事の場として、通訳として使うことと、その教育をすることです。またその視覚障害者が外出歩行するときには、ICT基地局経由で歩行前面の風景画像を支援者におくることで歩行支援になります。これは外国人の方たちにも利用してもらうことで観光案内にも有効です。10数年前に、福岡市で視覚障害者の歩行支援を携帯電話を使って公開TESTしました。その経験からも必ず喜ばれますことを確信しています。</p>
48	<p>スマートエネルギー化の推進にあたっては、各種エネルギー源のバランスの取れた組み合わせを検討すべきです。「水素エネルギー」については、国・東京都・民間が一体となって燃料電池自動車・バス等の普及を含む活用拡大に向け、厳しい保安・設置規制に関する課題を検討するとともに、製造過程や輸送時にCO<sub>2</sub>を排出させない技術や、貯蔵・輸送を容易にする技術等の研究開発を強力に推し進めるための支援策が必要です。</p> <p>2020年大会を契機に交通・物流ネットワークの整備や東京港および羽田空港の機能強化を図っていくとともに、国家戦略特区の活用等を通じ世界で一番ビジネスのしやすい環境を整備し、国際競争力を強化していくことが必要です。</p> <p>東京の産業活力の強化には、中小企業の成長・発展、円滑な事業承継の推進、起業・創業の促進が不可欠です。また、中小企業のICT化など生産性向上の取り組みを支援するとともに、AI、ロボット、バイオ等の新たな産業分野の育成、完全自動走行技術や準天頂衛星技術等次世代を担う技術の確立に向けた支援も行っていくべきです。</p> <p>都内においても、主要な駅の周辺や身近な生活中心地へ医療・福祉・子育て支援・教育・商業など様々な都市機能を計画的に集約し、集約型地域構造への再編（コンパクトシティ化）を推進していくべきです。各地域を結ぶ公共交通アクセスを確保し、各種の都市機能に応じた圏域人口を確保していくとともに、高次の都市機能については地域間で分担・連携していく「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えに沿って都市づくりを進めていく必要があります。</p> <p>総合的な観光客の受入体制の整備や、地域固有の資源を活かした観光振興策を一層推進すべきです。加えて、広域的な観光周遊ルートの開発・普及等により、「東京と地方が共に栄える真の地方創生」を実現すべきです。</p>

番号	ご意見・アイデア
49	<p>「食品ロスの削減などを推進し、“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めます。」とありますが、ここに以下を加えてください。</p> <p>①レジ袋の無料配布を禁止することにより、「食品ロス『及びレジ袋』の削減を推進し、“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めます。」</p> <p>②有害物質の運び屋と言われているマイクロビーズは東京湾の魚（カタクチイワシ）の7%から検出されていますので、『東京湾の魚（カタクチイワシ）がから検出されるのマイクロビーズを3%になるようにします。』</p> <p>③マイボトルの普及及び給水ポイントの設置により、「食品ロス『、レジ袋及びペットボトル』の削減を推進し、“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めます。」</p> <p>④リユース食器を使うように義務づけ、「食品ロス『、レジ袋、ペットボトル及び使い捨て食器』の削減を推進し“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めます。」</p>
50	<p>プラスチックごみを減らすため、ペットボトルをデポジット制にすることを提案します。</p> <p>ペットボトルのごみは大量で、これを減らさなければなりません。空容器をお店（機械でもよい）に返せば上乗せしたお金が（50円くらい）戻ってくる様にすれば、買い控える人もあり、ポイすてもなくなり、落ちていたのを拾い集める人も出てくるでしょう。プラスチックごみを減らす効果的な方法です。ぜひ、東京都からはじめて、全国に広げましょう。</p> <p>現在ペットボトルの資源回収と処理は税金でおこなわれていますが、これは自治体の大きな負担になっています。税金ではなく、メーカーと流通業者の負担で資源回収と再生処理ができるシステムを作ることが必要です。</p>
51	<p>東京のような都市だからこそ、一定の面積には必ず生きた土に多様な植生のエコスペースを創生してほしいです。屋上緑化なども駆使しながら、さまざまな生き物が共生できる緑のスポットを確保することが、温暖化防止や空気の浄化にもつながるのです。また、こうしたスペースに地域の人々が集える小屋などを作ったり、地域の町会、子供会、NPOなどの人達が気軽に利用できる仕掛けを工夫することで、顔の見える関係が自然にできていきます。</p> <p>東京の空気をきれいにするには、ゼロウェイストをめざすしかありません。資源になる紙や缶、びん以外の廃品はすべて生産者が回収しリサイクルするよう義務付け、使用したおむつとか医療廃棄物のみを焼却処理すれば、燃やすゴミの量は格段に減るでしょう。もちろん、容器プラスチックは資源回収か、ユース容器にしたらどうでしょうか。</p> <p>生ゴミは堆肥化するか、バイオマス、それも地域の小さなグループで行うとか・・・それがまた顔の見える関係づくりに役立つ気がします。</p> <p>結論として、私が提案したいのは、セーフシティ、ダイバーシティ、スマートシティに加えて、グリーンシティまたはエコシティの目標を掲げることです。4番目の目標として「快適な首都機能を備えつつも、きれいな水、きれいな空気、豊かな緑や土を保全し、健やかでゼロウェイストな環境をめざす。」もプラスしてください。</p>
52	<p>今日ではバイオで生ごみを減容化（1日で90%減容）する方法が中小企業で開発され、いくつかの自治体で採用されているHDMという方式もあります。東京都もこのようにクリーンでエコなごみ処理方式に変換することを早急に検討すべきです。</p> <p>東京もそろそろ、古い町、家を遺す方向にすすんで、人にやさしいまちづくりを考える時期に来ています。</p> <p>人口が減少してゆく傾向にある状況で、将来無駄になる幹線道路を新たに交通ネットワークのために造ってコストの無駄使いをする必要がない。現在ある骨格幹線道路のみをビッグデータなどを使ってスマートな整備をする。これだけで十分にスマートな交通状況の改善を図ることができるはずです。</p> <p>東京都に残された数少ない小金井市のハケなどの自然を壊すような都市計画道路は即座に見直すべきです。多摩も含めて数少ない自然を残した東京に変えてゆくべきです。使い物にならない旧い道路計画を進めて、わざわざこれまで培ってきた地域を分断し、子供たちやお年寄りに危険をもたらす必要はありません。</p>
53	<p>東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」として進められている道路事業は、多くのところで、住民の生活を破壊し、自然環境を壊すものとなっています。小金井の2路線「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線外」は、住民を追い出すだけでなく、小金井と東京の貴重な財産である“はけ”（国分寺崖線）と野川の自然を破壊するものです。防災・交通安全は大型道路建設ではなく、住民のつながりを大事にし、生活道路の整備・充実こそが求められる時代となっています。小金井の2路線を含む多くの都市計画道路の見直し・廃止を「実行プラン」に折り込んでいただくことを望みます。</p> <p>大阪でも、名古屋でも他の大都市では、住民のコミュニティや環境を破壊する都市計画道路はどんどん廃止しています。東京もぜひ、決断されることを希望します。</p>
54	<p>【公立学校の屋根（校舎及び体育館）への太陽光パネルの設置】 クリーンエネルギーを大量に作るができると思います。</p> <p>【2022年夏に東京で開催される予定の全国高等学校総合文化祭への各国高校生の招待】 規模として、5大陸10か国程度を考えたら良いと思います。</p>

番号	ご意見・アイデア
55	<p>【東京シリコンバレー化計画の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ベンチャー/テック・フレンドリーな行政制度の構築（特区制度の活用等）</li> <li>②イノベーションを起こすために必要なグローバル人材の育成・確保</li> <li>③世界中から優秀な起業家・技術者と資金を集めるための施策の推進（特区制度の活用等）</li> </ul> <p>【スマートシティ実現のための具体策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①特区制度、日本版レギュラトリーサンドボックス制度等を活用した最先端サービスの実施地区の実現</li> <li>②遊休公的不動産の民間活用拡大による社会的課題の解決</li> <li>③時間や場所にとらわれず働ける環境の整備</li> </ul> <p>【超観光立都の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①民間人のCMOを設置し、デジタルマーケティング戦略の推進</li> <li>②横田基地の民間活用など航空容量の拡大に向けた措置</li> <li>③ホームシェアやライドシェアの導入</li> <li>④訪日外国人旅行消費額を増やすため、キャッシュレス決済の促進（キャッシュレス決済の義務化を含めた検討）</li> <li>⑤楽しかった経験をSNS等で広げてもらうため、オープンな無料Wi-Fiを都内に広げるべき。</li> <li>⑥一度日本を訪れてくれた訪日外国人旅行者をフォローアップする仕組みの構築</li> <li>⑦アプリ、VR等を活用した多言語対応の促進</li> <li>⑧ナイトタイムエコノミー推進による消費活性化</li> </ul>
56	<p>【家庭生ごみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①パナソニック「リサイクラー」など、家庭用生ごみ乾燥機を利用して生ごみを乾燥し、それを堆肥化せずに、そのまま「乾燥生ごみ肥料」として利用します。なお、生ごみの乾燥処理は、余剰電力のある夜間に行う。</li> <li>②各家庭で「ダンボールコンポスト」を作成し、それを肥料として、家庭菜園や都内の農地で利用します。</li> </ul> <p>【事業系生ごみ】</p> <p>堆肥化やメタンガス化するのではなく、ごみ焼却工場の余熱を利用して、東京農業大学で開発した生ごみ肥料「みどりくん」を製造します。できた肥料は窒素が多くリン酸とカリが少ない(L字型)有機質肥料として都内の農地で使います。余剰肥料は有価で肥料会社に販売します。</p> <p>&lt;これだけは止めてほしい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①都市部での生ごみの堆肥化</li> <li>②都市部でのメタンガスプラント建設</li> </ul> <p>【生ごみリサイクルを環境教育・食農教育に役立ててほしい!】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校給食生ごみを原料として、ごみ焼却工場内で、生ごみ肥料「みどりくん」を作ります。</li> <li>②生ごみ肥料を都内の畑で肥料として使い、児童生徒の体験農作業、収穫した野菜を学校給食の食材とします。</li> </ul>
57	<p>横断歩道脇に、日陰創出の街路樹（高木）と一時休憩用のいすを置きます。高木街路樹（常緑樹）の植樹と、その緑陰を利用した一時休憩用の椅子を設置します。</p> <p>&lt;財源&gt;</p> <p>建設局の「マイツリー」・「思い出ベンチ」事業のように、目的を呼びかけて一般から寄付を募るのも一案。その際には、寄付者より想定使用者へまたは任意のメッセージをもらい、プレートにして椅子に付けます。プレートがあることで、寄付者も設置箇所の道路・街路樹環境に目を向け知人に紹介する等、事業への関心を引き出すこともできます。</p>
58	<p>家庭生ごみの資源化を進めてください。生ごみの資源化はごみ減量に大きく貢献します。生ごみの資源化については都会生活者向けである「ダンボールコンポスト」を進めてください。</p> <p>この堆肥を使いオリンピック会場を花いっぱいにしてほしいと思います。そして日本の野菜のおいしさを世界の人にアピールしてください。</p>
59	<p>燃料電池は家庭用のみでなく様々な形態があることから、家庭用燃料電池という表記を燃料電池に変更ください。未利用の大气熱を使用するCO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器は、助成制度のある区もあり、省エネ機器の代表として、ぜひ追記いただきたいと考えております。</p> <p>世界的にシェアを拡大している企業では、業務において使用する電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを標榜しています。グリーン電力供給を拡大し、環境先進都市としてPRするためにも、再生可能エネルギーのみを供給する仕組みの導入について具体的に検討ください。</p> <p>電動車両は自宅や職場等駐車場所での燃料補給を可能にし、さらに太陽光発電の余剰電力を活用できるという特色もっています。エコハウスや太陽光発電と最も親和性が高い電動自動車は、次世代の担い手になります。なお、充電インフラは、急速充電器だけでも273基が稼働中で、都内随所に設置されています。このような状況を踏まえると、次世代自動車産業の中では、電動自動車が主力になるものと考えられます。そのため、「次世代自動車の中でも電動自動車が最有力かつ現実解」である旨を記載いただけるようお願いいたします。</p>
60	<p>景観向上の観点（例えば、無電柱化の推進等）を盛り込んでほしいです。</p>

番号	ご意見・アイデア
61	
62	
63	
64	喫煙場所を限定してほしい。主流煙よりも副流煙の方が周囲にいる吸っていない人にとって影響があり、肺がんにもなりやすい。分煙というよりも、確実に禁煙と言う風にしてほしいです。
65	<8名の連名による共同意見>
66	
67	
68	
69	<p>1 「激化する国際的な都市間競争に勝ち抜き、世界の中で輝き続け、日本の中の成長のエンジンであり続けるサステイナブルな東京を実現していくため、タイムリーな成長戦略を果敢に展開する」方針に大きく賛同いたします。臨海部は2020年大会の中心的なエリアであり、大会のレガシーとしての発展が期待されます。一方で、臨海部全体でのランドデザインが描かれておらず、東京都としてのビジョンが必要ではないかと考えております。例えばお台場を中心に国際的なビジネス交流の拠点と位置付け、これら施設の整備を促進すべきと考えております24時間365日、ビジネスを継続できるBCPの確保は、グローバル企業が拠点を設けるための前提条件です。災害リスクの不安を払拭し、エネルギー効率にも優れる自家発電・高性能非常用発電装置の導入・ネットワーク化を支援すべきです。</p> <p>2 「国家戦略特区制度を活用し、国際ビジネス環境や外国人の生活環境の整備を進める」ことについて、大いに賛同致します。</p> <p>六本木や虎ノ門などを、外国人を呼び込む職住近接の新たな都心「グローバル新都心」と位置付け、その拠点機能の化を推進すべきと考えます。また、地域の高度利用を推進するためにも、用途地域等に関する指定方針や実際の用途地域・容積率の見直し、都市開発諸制度における都心への位置付けなどについてご検討願います。都市づくりビジョンに定めるこれまでの都心の駅のみならず、六本木駅や神谷町駅、虎ノ門新駅など、国家戦略特区に位置付け、街区再編、敷地統合、道路の上空・地下空間の積極活用等により駅前広場機能を持つ大規模なオープンスペースを創出するなど、その開発・整備を推進すべきです。</p> <p>ロンドンでは、2012年の文化プログラムをきっかけに、都市空間・河川空間を活かした文化イベントが多く行われるようになりました。東京も、2020年の文化プログラムで終わるのではなく、それをきっかけに、道路使用のさらなる柔軟化や道路を跨いだプロジェクトマッピングを可能にするなど、都市空間をダイナミックに活用した、より自由な文化表現、文化イベントができる都市となることを目指すべきです。</p>
70	<p>【IoTを活用した街灯】 街灯を常に100%の照度で点灯させておくのはもったいない。人や車が来るとそれを感知して、街灯が付くシステムの導入することで、省エネを実現できます。</p> <p>【太陽熱給湯】 太陽熱給湯エコ時代に合ったシステムだと思われます。燃料もいらず、維持費もかかりません。東京都でも太陽光発電と共に太陽熱給湯を普及させて行くべきです。</p> <p>【夏場の剪定】 夏になると街路樹等が剪定され、スカスカになって居ることがよくあります。街路樹は夏場の気温を少しでも下げる大事な日陰を作ってくれます。道路に陰が出来るくらいの剪定を心がけて頂ければと思います。</p> <p>【在来種の活用】 在来種を増やすためにも、緑化には積極的に在来種を使用していくように強く要望します。</p> <p>【獣道】 東京の都会にも緑地が点在しています。そういう場所には獣も住んでいたりします。その獣が緑地間を行き来できる道が必要なのでは無いでしょうか。</p> <p>【飲食店でのマイバッグ】 消費税10%の増税時に外食は10%、テイクアウトは8%の税率になります。テイクアウトする客が増え、余計なゴミが増えるでしょう。少しでもゴミを減らすために飲食店でのマイバッグ利用を徐々に広めていければと思います。</p> <p>【賞味期限】 外国人がおみやげとして買われた場合、和暦では賞味期限がいつまでなのか分かりません。東京都での規制は難しいと思いますので、製造者に西暦で記載するよう様にお願いするPRが必要だと思われます。</p>

番号	ご意見・アイデア
71	<p>『東京スマートシティ多目的立体グリッドウエル計画(人工街路樹付き)』は、つぎのようなスマートシティ様式(スタイル)を実現します。</p> <p>①無電柱化を最速・低コストで実現します。②夏季の冷房電力需要を不要化(数パーセントに)します。</p> <p>&lt;解説&gt;</p> <p>①東京の地下水温は、年間を通してほぼ15℃をキープしています。この地下水を直接、室内のファンコイルユニットに流すだけで、超低コスト、地球温室効果ガスゼロで冷房できるのです。エネルギーコストはエアコンの数パーセントです。エアコン暖房では、高効率化します。人工街路樹と連結して夏季の東京都心を冷却します。</p> <p>②15℃の地下水によるミスト・クーリングは効果的です。東京都心の大水を地下吸収します。</p> <p>③地下圧入システムを使用します。人工街路樹は、大災害時には、飲料水、電気、情報網、トイレ、お風呂、救急医薬品などを提供します。都による送配電網支配は、電力電灯利用を効率化するパワーになります。</p> <p>④東京電力とは、独立したエネルギー供給の途を拓きます。直流系を採用すると、再生可能エネルギー供給源と直結できます。東京スマートシティは、多数の特許とノウハウによって、世界市場をリードできます。</p>
72	<p>提案します。</p> <p>①川の流れ、浮力、水車で発電します。</p> <p>②地下室に浸水防止の止水板</p> <p>ご検討のほどお願いします。</p>
73	<p>東京都の都市計画道路整備方針のうち、小金井市の2号線「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線」の道路拡張計画は、都市部における貴重な自然の計画、スポーツ、自然観察、安心して歩ける空間、幼ない子どもの自由な空間、学童の通学路、リハビリテーションのための散歩道、緑と空気の清潔さ、住宅地としての静穏、これらの美質を損なうことは明らかです。このため、計画を中止されるよう願っています。</p>
74	<p>東京都現在進めている「都市計画道路(第四次事業化計画)」は、多くの箇所住民の生活を破壊し、自然環境を維持できないものとなっています。本道路計画内の小金井市の「3. 4. 1号線」および「3. 4. 11号線」は、住民を追い出すだけでなく、小金井と東京の貴重な財産である国分寺崖線と野川の自然を破壊するものとなっています。</p> <p>今後は人口が減少し交通量も減少するのに、大型道路を作る必要性が少なくなると、防災に対しては住民のつながりを大事にし、生活道路の充実を図ることが重要な時代となっています。</p> <p>大阪や名古屋等の大都市でも過去に作成した計画道路計画を見直し、都市の計画道路を廃止しています。そのため、小金井市の3. 4. 1号線および3. 4. 11号線を含む東京の都市計画道路の見直しや廃止を考え、「2020年に向けた実行プラン」に織り込むように望みます。</p>
75	<p>東京都が進めている「都市計画道路(第四次事業化計画)」では、多くの箇所住民の生活を破壊し、自然環境を維持できないものとなっています。小金井市の二路線である「3. 4. 1号線」および「3. 4. 11号線」は、住民を追い出すだけでなく、小金井と東京の貴重な財産である国分寺崖線と野川の自然を破壊するものとなっています。</p> <p>防災・交通安全は大型道路建設でなく、住民のつながりを大事にし生活道路の整備と充実を図ることが重要です。</p> <p>大阪や名古屋等の他の大都市では、住民のコミュニティや環境を破壊する計画道路計画を見直し、都市の計画道路自体を廃止しています。そのため、小金井市の「3. 4. 1号線」および「3. 4. 11号線」を含む東京の都市計画道路の見直しや廃止を考え、「2020年に向けた実行プラン」に織り込むように望みます。</p>
76	<p>市民ごみ大学セミナーにおいて、東京都環境局資源循環推進部の職員から「東京都資源循環・廃棄物処理計画」の概要をお聞きしました。基本理念として「地球規模の環境負荷等の低減のために先進国の大都市としての責任を果たす」ために「資源ロス削減と循環的利用の推進」「低炭素・自然共生・循環型資源の選択」などを謳っています。</p> <p>実行プラン策定方針においてもスマートシティ「快適な都市環境の創出」に「低炭素社会の実現に向けた環境技術の更なるイノベーションや食品ロス対策を含めた環境配慮型ビジネスモデルの改革を促します」とあります。この理念、方針を実行に移すために、家庭から排出される生ごみやプラスチックごみを焼却せず、資源化を進めてください。</p> <p>「生ごみは資源・生ごみは宝」と言われていますが資源化せずほとんど焼却処理されています。生ごみは80%が水分ですので焼却炉に水を投入するようなもので助燃財(石油など)が必要になります。微生物の力でバイオガス化や堆肥化、減容化(HDMシステム)するならば焼却より経費が安く、有効利用が図られます。プラスチックをただ焼却炉で焼却処理するならば高温になり過ぎ焼却炉を傷めてしまうだけでなく、CO<sub>2</sub>などの温暖化ガスや有害物が排出され、排熱によるヒートアイランド現象を促進することになります。プラスチックごみを製鉄所高炉のコークス代替えとして使われるならば石炭の節減が図られます。生ごみやプラスチックごみを焼却炉で燃やすことは、資源のムダ遣いだけでなく都民や地球環境にも悪影響を与えます。</p>

番号	ご意見・アイデア
77	<p>東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」道路事業は、多くのところで、住民の貴重な生活や財産を分断・破壊し、閑静で住み易い住環境・地域コミュニティ・自然環境を壊すものとなっています。補助92号線道路は元々4,780m長（北区西ヶ原1古河庭園横～荒川区西日暮里3・4～台東区下谷1昭和通り迄）の一体開発ネットワーク道路計画であったものが、2015年12月、うち2,520m長（西日暮里3～下谷1迄、全長の53%を占める）が勝手に切り離されて廃止路線化され、他方始点側の北区間は土地区画整理事業でできた20m幅員大道路を始め殆どは完成・供用済み（但し、JR立体190m長は未着手）故、北区単体（西ヶ原1～田端駅前通り迄）だけで完了・完結で宜しい訳で、更に田端1～西日4・道灌山通り迄590m（全長比12%）延伸して来る必要性も必然性も薄いのに「廃止を含む見直し」とならず、こじつけの選定理由を付加され第四次計画で優先整備路線に残されているのは、「とにかく道路建設を廃止にさせないための」行政の暴挙・愚挙であります。</p> <p>防災・交通安全は大型道路建設だけではなく、住民のつながりやコミュニティを大事にした、生活道路の整備・充実こそが求められる時代となっています。補助92号線道路（北・荒川590m）を含む多くの都市計画道路の見直し・廃止を「実行プラン」に織り込んで頂くことを切に望みます。</p>
78	<p>東京における都市計画道路の整備方針として進められている道路事業は、多くのところで住民の生活環境を壊すものになっています。小金井の2路線「小金井3.4.1号線」「小金井3.4.11号線」は東京の貴重な財産である”はけ”（国分寺崖線）や野川などの自然、景観、歴史、文化を破壊するものです。</p> <p>防災、交通安全は大型道路建設ではありません。大型道路にて事故が多発している事が、テレビ新聞報道されています。自然と共存し、住民のつながりを大切にしておく事が、東京、日本の今後だと思います。</p> <p>「自然を大切に、ヒトの生活を破壊しない都市をつくろう」「お金をかけ、必要のない道路を作るのは意味がない」大阪でも、名古屋でも他大都市では住民のコミュニティや環境をこわす道路はどんどん廃止しています。東京にもぜひ廃止の決断をされる事を希望します。</p> <p>小金井の2路線を含む多くの都市計画道路の見直し、廃止を「実行プラン」にして頂くことを望みます。</p>
79	<p>オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であるだけでなく、世界各国から訪れる選手、見学者にその国のありようを見せる絶好の機会です。関連施設だけの装いだけではうべだけの化粧にすぎません。</p> <p>この機会に、日本の高度な科学技術を駆使し自然と共生する低炭素・資源循環型都市・世界に誇る環境先進都市・東京の構築に着手し、その一端を東京オリンピックで紹介したいものです。</p> <p>また、都民の有能さを世界に認知してもらうため官民協力し、「もったいない！ー東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げ、生ごみや古紙、廃プラスチックの分別取り組み、可燃ごみ量を大幅に減らし、焼却工場の休炉、目黒焼却工場の建設中止等を進めていきます。水分の多い生ごみ焼却は世界に恥ずべき処理ですし、廃プラスチックを焼却し、そのエネルギーを生ごみの水分蒸発に使うなど、もってのほかの現在のごみ処理行政です。</p> <p>新しい事業に取り組むには財源が必要なので、低炭素・資源循環型社会に合わない事業は縮小させてゆきます。浮いた費用はバイオガス化プラントの建設や、高度経済成長期時代に建設した下水道や水道、ガス等のインフラ設備のメンテナンスに充てます。その際、大地震に耐えうる地下の堅牢な共同溝をつくり、電線も地価の共同溝に設置し電柱の地下化を順次、進めてゆきます。この事業が進めば、未来の人たちへの素晴らしいプレゼントになると思います。</p>
80	<p>2020年のオリンピック・パラリンピック開催について、小池都知事は「都民ファースト・サステイナブルな東京」として「おもてなし」にくわえて「もったいない」を新たなコンセプトにしたいと明言しています。そこで環境先進都市東京の一番の課題である「ごみ処理」について以下のとおり提案します。</p> <p>本来、資源にできる廃棄物を焼却処理し、温暖化を増進することこそ「もったいない」からです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①選手村建設に当たっては、同地域で排出される生ごみを資源化するためバイオガスプラントを併設してください。オリンピック・パラリンピック開催後も稼働させれば、東京23区の目指すごみ減量に資することになります。</li> <li>②各施設建設に当たっては、建材に国産品、再生品を使用してください。例えば仮設施設には、世界的にその利用が話題になっている建築家・坂茂氏の発案による古紙利用の紙管を採用する、緑化には、中古衣料から作られたフェルトを利用するなど。</li> <li>③各施設建設に当たっては、解体時に可能な限り廃材を少なくするため、資源化しやすい建材を採用してください。</li> <li>④各施設から排出される各種ごみについては、リデュース、リサイクルを旨とし、出来るかぎり23区の清掃工場焼却処理される量を減らしてください。</li> </ol>
81	<p>「豊かな自然環境の創出・保全」では公園や街路樹の整備、水辺の緑化などを進め、花や緑で町を潤すといっているが、東京都が進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）」として推進されている道路事業の多くのところで、住民の生活環境（排ガス公害、無理な道路工事による、子供、老人の交通事故、町内分断によるコミュニケーションの破壊）があるように聞いています。</p> <p>上記の4次計画として進められている道路事業の内、小金井市の3.4.1号線や3.4.11号線では、貴重な「はけの自然」を分断し、衰退させるような計画であり、都の将来方針に矛盾するものであると感じます。また、先の小金井の2つの道路に関しては、「はけの道の自然」泉や緑や動物や食物の種の保存を著しく破壊することはもちろん、著しく生活を脅かされることは明らかです。</p> <p>現実の道路問題を抱えながら、未来都市構想を語れ等という企画には、都の行政内部の協調性が明確化されない今無理ではないでしょうか。</p>

番号	ご意見・アイデア
82	<p>東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）」として推進されている多くの箇所で住民の生活が、排ガスや道路によるコミュニティの分断、孤立化によって脅かされています。進められている道路事業の内、小金井市の3.4.1号線や3.4.11号線では、貴重なはけの自然を分断し、破壊させるような計画であり、都の将来方針に矛盾するものと思います。将来構想の計画の前に現在沢山の都民が、300か所余りの道路整備の計画実施に悩んでいます。</p> <p>スマートシティの構想の前に、都民の多くの方が悩んでいる、現実の道路行政に関して見直しをしてゆくべきと考えますがいかがでしょうか。したがって今までどおりの道路行政は見直してゆかなければなりません。</p>
83	<p>「快適な都市環境の創出」で河川、運河等の水質改善や大気汚染の更なる改善を進め、東京の快適な都市環境を次世代に継承すると謳っていますが、東京都が現在進めている東京における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）」として推進されている道路事業の多くのところで、住民の生活環境（排ガス公害、無理な道路工事による、子供、老人の交通事故、町内分断によるコミュニケーションの破壊）が著しく脅かされています</p> <p>4次計画として進められている道路事業の内、小金井市の3.4.1号線や3.4.11号線では、貴重なはけの自然を分断し、衰退させるような計画であり、都の将来方針に矛盾するものであります。</p> <p>したがって今までどおりの道路行政は見直してゆかなくてはなりません。都民のためのスマートシティ構想は、現状の問題点を見直し、中止するなりして、むしろ税金の無駄使いを無くし、都民生活の改善をしてもらいたいものです。</p>
84	<p>東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）」として推進されている多くの箇所で住民の生活が、排ガスや道路によるコミュニティの分断、孤立化によって脅かされています。</p> <p>「交通物流ネットワークの形成」では環状道路、骨格幹線道路などの広域的な道路ネットワークや公共交通ネットワークの整備を進めていくとありますが先の小金井の2つの道路3.4.1号線、3.4.11号線に関しては、「はけの道の自然」を著しく破壊することはもちろん、自然で育つ子供たちの大切な養育の環境を奪ったり、住民の往来のコミュニティの分断や排ガス等、混入車両による交通事故の増加によって、関係住民の生活を著しく脅かされることは明らかです。</p> <p>したがって今までどおりの道路行政は見直してゆかなければなりません。</p>
85	<p>「豊かな自然環境の創出・保全」では公園や街路樹の整備、水辺の緑化などを進め、花や緑で町を潤すといっていますが、東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）」として推進されている多くの箇所で住民の生活が、排ガスや道路によるコミュニティの分断、孤立化によって脅かされています。</p> <p>上記の4次計画として進められている道路事業の内、小金井市の3.4.1号線や3.4.11号線では、貴重なはけの自然を分断し、破壊させるような計画であり、スマートシティに矛盾するものと思います。</p> <p>したがって今までどおりの道路行政は見直してゆく必要があります。</p>
86	<p>小金井市の2路線「3.4.1号線」「3.4.11号線外」は、住民を追い出し、小金井と東京の貴重な財産である「はげ」（国分寺崖線）と野川の自然を破壊するものです。</p> <p>防災や交通安全対策は、単に大型道路を建設することではなく、住民のつながりを大事にし、生活道路の充実こそが時代のニーズに合ったことと思います。小金井の2路線の計画の見直し、廃止を「実行プラン」に織り込んでいただくことを希望します。</p> <p>野川界隈は、単に地元住民だけでなく、休日には遠くからも大勢の家族づれが出かけてくる、憩いの場でもあります。この場を維持する為に、日々多くの人が、自然保護活動を頑張っております。あえて、この自然の環境を壊すことがこの時代に必要とは思えません。見直し、中止を重ねて要望します。</p>
87	<p>東京を世界に誇れる環境先進都市として、オリンピック・パラリンピックに訪れた人たちに知ってもらおう。具体例として、「もったいない-東京ごみ減量大作戦」事業を立ち上げる。各区のごみ減量成果をメディアに絶えず発表する。生ごみ（食品廃棄物）を焼却しないで、バイオガス化で処理し、エネルギーを取り出し、生ごみを再生可能エネルギーとし、カーボンフリーの水素供給システムを構築する。オリンピックの主な施設や都内のショッピングセンターに発酵槽と発電施設または次世代型燃料電池をつくる施設を構築する。バイオガスプラントの処理残渣は堆肥化し、福島農業再生に取り組む人たちにプレゼントする。</p>
88	<p>交通・物流ネットワーク形成では、「“ヒトやモノの流れがスムーズな都市をつくろう”を前提に三環状道路、骨格幹線道路などの広域的な道路ネットワークや公共交通ネットワークの整備を進めます」とありますが、この考えは、本年3月に発表した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を土台にした考えです。このときにも東京都はパブリックコメントを募集しましたが、提出された意見はほぼ全面的に無視されています。</p> <p>以下、交通・物流のネットワーク形成に関する意見です。</p> <p>①プラン策定会議では、第四次事業化計画に対し提出された都民の真摯な意見を読み込んで、それらを十分活かした実行プランとしていただきたい。</p> <p>②東京都は、区部は昭和21年ごろの都市計画決定にまだにこだわり続けている。多くの都民が反対するのは当然であることを理解し、必近の人口減少、高齢化、交通量減少などを見据えた道路政策のあり方について、真剣な論議を要望します。</p>

番号	ご意見・アイデア
89	<p>「スマートシティ」と何か音の響きの良さからカタカナ語が使われている感がありますが、しっかりとした定義がされておらず誰しもが各々の解釈で使うとえてして誤解・錯誤が起こりやすく要注意です。もし「スマートシティ」が物流のための大型車両通行利便性概念であるとしたら、「そんなものは要りません!」と声を大にして申し上げねばなりません。</p> <p>今や大気汚染の原因を無くすこと、オゾン層を破壊する物質を少なくすること、地球温暖化を防止するべくCO<sub>2</sub>の排出抑制や化石燃料の使用抑制など全地球上で人類が協力して行うことが大切であるとの考え方が普遍化してきています。技術開発こそ日本の得意分野、それで都市環境を改善することこそが「スマートシティ」の真骨頂なのです。</p> <p>そのためには、下記①～④を志向し実現すべきです。</p> <p>①まず人が生活するための快適な都市・人が歩く道をつくること。  ②自転車等の無公害型・健康志向の交通手段を優先すること。  ③交通弱者にも住み易い街をつくること。LRT、ミニバスの普及など。  ④無公害の輸送機関を導入すること(化石燃料から無公害エンジンへ)。トラック・バスも無公害エンジン車とし、それしか都内に入れないようにする。</p> <p>&lt;結論として&gt;  これから作ろうとしている環状道路、骨格幹線道路、補助観戦街路は要りません。特に外環状道路を「大深度地下工法」でつくるとは博多駅前大道路の大崩落・陥没事故に見る如く危険ゆえ中止・廃止すべきです。  骨格幹線道路や補助幹線街路は、旧都市計画法第3条の要件を満たしていないので、一旦計画を廃止し、必要性を再評価した後、新都市計画法に基づいて住民参加のもとに計画を作り直すべきです。</p>
90	<p>オープンデータにも言及してほしいです。政策コンペ等も導入を期待します。役所はセキュリティを不安視していることと思いますが、セキュリティの問題はガバナンスによって解決すべきで、情報公開を犠牲にすべきではありません。</p>
91	<p>【デポジット制度をペットボトルに導入】  &lt;理由&gt;  散乱ごみの1位、海岸、河川敷、街中、すべてで見られるペットボトルの散乱。このペットボトルにデポジット金を上乗せして販売し、空容器を返却した時に上乗せ金をもどす、上乗せ金をもどれば捨てる人はいなくなるでしょう。捨ててあれば、ひろう人も出て、散乱ごみかせ大幅に削減されます。そして、今、最大の難題である海ごみの減量にもつながります。</p>
92	<p>【清掃工場内に生ごみ堆肥・RPF（固形燃料化）の工場設置】  清掃工場の所管は23区ですが都が補助することで費用削減を促す意義があります。某区の場合、年間燃やすごみの量は8万トンに及び、かかる費用は63億円にのぼります。そのうち40%占める生ごみを燃やすのに37億円かけています。生ごみの水分量は80%と言われており、水を蒸発させるのに30億円の無駄な費用をかけています。某区は「水切り・食べきり・使い切り」を推進している。今回もっとも効果的である方法を提案します。「生ごみの堆肥化とRPF化」である。使用するエネルギーは工場の電力・高温蒸気が使え、消臭も利用できます。</p> <p>【中川堤防のピオトープ化】  現在工事中の中川堤防耐震化工事に追加し、葎を植栽して魚・昆虫・鳥の楽園にしていきたい。水の浄化・生物の多様化に資する。25年に終了予定が難工事で延長している好機と考える。都としても生物多様化を推進している実績を積み上げる機会となります。</p>
93	<p>国際・金融都市とは何なのか。人民元を取り扱うなら、首相がケンカごしでいる間にロンドンで決着済。オフ・ショア市場の開設なら、政府要人等各国エスタブリッシュメントに、タックスハイブンを提供することか。次はカジノを設け、マネーゲームにうつつをぬかす人々を持ち上げるのか。日本（の首都Tokyo）は論理性が高く、すべての利用者に幸せをもたらせる、高い技術を開発し、国際市場でふさわしい報酬を回収できる製品開発に、資源を注ぐべきである。鈴木知事の時代からのひとつおぼえを繰り返して、年金、資金をつぎこむことなどで、アイスランドの二の舞になることを、考え付いた者は皆知っているはずだ。絶対反対します。</p>
94	<p>「スマートシティ」とは、まず「都市はそこに住む人間にとって快適な空間」でなくてはなりません。従来、都市は「人間が住むところ」であるよりも前に、政治の中心であったり、商業の中心であったり、物の輸送の拠点であったり、交通の要衝であったり、物流の利便性が重要視され、そのため、広い道路や空港・港湾・鉄道の整備が優先されてきた。その残りの空間に人間が住む場所や環境を作るという考え方で今日の日本の都市は造られてきました。</p> <p>その結果として、幅広の道路に大型の車両が高速で疾走し、交差点で横断歩道を渡りきれない歩行弱者を危険に陥れるといった事故が多発しています。道路が整備されることは、それ自体は悪い事ではない。しかしそのために歩行者や、自転車利用者、足が弱くなっている高齢者などは、危険な状況に追い込まれている。これは本末転倒です。</p> <p>スマートシティは、まずそこに住む人間が快適に、健康に、かつ働きやすい空間であることが必要です。そして、健康と快適には、良質な大気、騒音の少ないこと、安全、充実した文化、適度な緑地空間などが必要です。</p> <p>&lt;結論として&gt;  大規模な緑地や自然公園は、大気清浄化のために必要な都市機能であり、緑地を破壊して道路を作る必要はありません。むしろ道路よりも自然環境を保全することがスマートシティとして必要です。  骨格幹線道路は、旧都市計画法第3条の要件を満たしていないので、いったん計画を廃止し、必要性を再評価したのち、新都市計画法に基づいて住民参加のもとに計画を作り直すべきです。住民参加による計画の策定を行うことが、住民の行政不信・政治不信と反発を改善し、本当の意味での住民と行政の協力体制（=民主主義社会）が構築されます。</p>

番号	ご意見・アイデア
95	<p>オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であるだけでなく、世界各国から訪れる選手、見学者にその国のありようを見せる絶好の機会です。関連施設だけの装いだけではうわべだけの化粧に過ぎません。</p> <p>この機会に、日本の高度な科学技術を駆使し自然と共生する低炭素・資源循環型都市・世界に誇る環境先進都市・東京の構築に着手し、その一端を東京オリンピックで紹介したいものです。また、都民の有能さを世界に認知してもらうため官民協力し、生ごみや古紙、廃プラスチックの分別に取り組み、可燃ごみ量を大幅に減らし、焼却工場の休炉、目黒焼却工場の建設中止等を進めていく。水分の多い生ごみ焼却は世界に恥ずべき処理ですし、廃プラスチックを焼却し、そのエネルギーを生ごみの水分蒸発に使うなど、もってのほかの現在のゴミ処理行政です。</p> <p>新しい事業に取り組むには財源が必要なので、低炭素・資源循環型社会に合わない事業（水を燃やす事業など）は縮小させてゆく。浮いた費用はバイオガス化プラントの建設や、高度経済成長期時代に建設した下水道や水道、ガス等のインフラ設備のメンテナンスに充てる。その際、大地震に耐えうる地下の堅牢な共同溝をつくり、電線も地下の共同溝に設置し電柱の地下化を順次、進めていくべきです。</p>
96	<p>1 補助216号線の計画 補助216号線(道路幅16m)が昭和41年(1966年)に計画され、50年経った現在に至り急に具体化されてきたことに怒りを感じる次第です。この道路計画は町内会を分断、地区の近辺らは並列に左右200mも離れていないところに道路があり、なぜの地区なのか?該当住民は今、高齢者も多く、不安でいっぱいです。</p> <p>&lt;結論&gt; 補助216号線(特に甲州街道から北部)の計画・現在の都市計画整備道路は廃止(70年、50年前の設計)にして、現状の土地、地形を十分考慮し交通需要と街づくり(生活道路)に依拠した道路整備に方針転換すべきと考えます。</p> <p>2 今後は街づくりと道づくりは一体となるべきで交通手段の検討が必要である。 70年前、50年前の設計を今、誰が必要としているのか?住民にとって生活道路でない通貨道路は必要ないです。ここ北烏山1丁目は駅まで徒歩(近いところで15分は要する)ではチョット厳しい。</p> <p>①高齢者には路線バス利用は厳しい。 路線バスは幅の広い道路が必要で高齢者の住む住居から遠いバス停留所が設けられる。バス会社では採算性の合わない地区、通路が狭い、踏切のある道路は避けられるようです。</p> <p>②コミュニティバスの活用(既存道路で十分)が今後必要となる。 コミュニティバス(幼稚園バス、高齢者のデイスサービスバスなど)は既存道路での利用ができる。高齢者の住まいから近い場所での乗り降りが可能となる。循環ルートは、駅-病院-買い物(商店街)などどうであろうか?</p>
97	<p>「食品ロス削減」について、私は4年前から、セカンドハーベストジャパンのボランティアをやっています。活動の内容は寄付された食品の仕分け、発送ですが、個人的にフードドライブもやっています。</p> <p>東京都としても、イベント開催時の他、都の施設でも日を決めてフードドライブを実施して欲しいです。各家庭には食べ切れない食品が必ずあるはずでフードドライブほする事によってゴミも減ります。定期的に決まった所であれば、協力する人も増えるでしょう。さらに、その拠点(フードドライブをする施設)で一人親家庭、高齢者、苦学生などに食品を手渡しするシステムも作って欲しいです。</p> <p>食品ロス削減をしながら、食品を生かすシステムを作り東京都から食に困っている人を1人でも減らすことを願っています。</p>
98	<p>スマートシティに関したクール・クリーンは重要な項目であり、都市の夏の暑さ対策として、中野区で実績のある東南アジアで自生するエン菜の屋上水耕栽培を導入するよう提案します。緑、食品、省エネの技術で環境先進都市として世界をリードするチャンスです。</p> <p>環境にやさしい屋上水耕栽培は、大気中の二酸化炭素を減らす、水を蒸発させ温度上昇を抑える。必要最小限の水で栽培、日陰でビルの温度を上昇させない、雨水を有効に利用できる。肥料で地下水を汚染しない、そして新鮮な無農薬野菜が収穫できます。台風と豪雨に耐えられました。植物の少なくなった都市ではヒートアイランドの加速、熱中症患者の増加、エネルギーを使って都市を冷やすので廃熱が都市をさらに加熱するからです。緑の葉っぱは蒸発熱を水蒸気で奪い、根から水分を吸収するポンプの役割を果たしています。</p> <p>世界から集まる人にオリンピックに向け新たな環境対策と、食料の自給率向上につながる安全な新鮮夏野菜でおもてなしができます。樹木は都市を冷やす冷却装置です。都市圏の緑を大切にしましょう。</p>
99	<p>現在東京都では大量のごみを全面的に焼却に頼って処理を行っている。とりわけ生ごみは約80%が水分と云われています。焼却はお湯を沸かして、高温の水蒸気と炭酸ガスで煙突から大気中に熱無駄に放散しています。又焼却は人体にとって有害なものを放出せざるを得ません。しかし、生ごみをバイオで処理すると低温の水蒸気と炭酸ガスで処理でき、これ以外有害なものはない放出しません。今日ではバイオで生ごみを減容化(1日で90%減容)する方法が中小企業で開発され、いくつかの自治体で採用されているHDMという方式もあります。東京都もこのようにクリーンでエコなごみ処理方法に変換することを早急に検討すべきです。</p> <p>東京都に残された数少ない水と緑に囲まれた国分寺崖線のハケや、多摩の水と緑豊かな自然を保全することを早急に始めなければいけない。これらは加速度的に壊れていっています。</p> <p>ヨーロッパの都市によくみられるように、東京もそろそろ、古い町、家を遺す方向にすすんで、人にやさしいまちづくりを考える時期に来ている。子供たちの情操教育や高齢者の認知症予防にとって古民家などがいい影響を与えていることが知られている。このようなことにお金を使うのは無駄なことではないと考えます。</p>

番号	ご意見・アイデア
100	<p>緑を守り豊かな自然環境を守る街づくりを目指して欲しい。</p> <p>小金井と国分寺に形成された河岸段丘は都市を湧水は緑でうるおし、美しい景観を作ってきた国分寺崖線“はげ”と野川の自然を生かしたみどり豊かな貴重な東京の財産であり残された貴重な緑を守り豊かな自然環境を守る街づくりを目指して欲しい。</p> <p>防災・交通安全は大型道路建設ではなく住民のつながりを大事にし、生活道路の整備・拡充こそが求められる時代となっています。小金井の2路線をはじめ都市計画道路の見直しを実行プランに織り込んで頂きたいと望みます。</p>
101	<p>「スマートでないシティ」の視点が必要。東京一極集中をやめることを考えること。自然環境を大切にすること。</p> <p>「三環状道路、骨格幹線道路などの広域的な道路ネットワークや公共交通ネットワーク整備を進めます。」は住民の権利侵害をしないものにする。</p>
102	<p>「国際的な都市間競争に勝ち抜く成長を生み続け」とありますが、欧米人を模倣しても勝つことはまず困難です。日本が得意とする考え方、生活感、人生観、伝統文化や工芸を重視し、継承することを要望致します。</p> <p>「2020年以降も見据えて、陸・海・空の交通・物流ネットワークを一層充実させ、東京の都市活動を支える交通インフラを強化し」とありますが、更なる将来をも思い描いたうえで、従来の「車と道路頼み」の、時代遅れ極まる政策を根本から改めるよう希望致します。すべてが豊かになり、求める物は「物質」から「生き方・暮らし方」へ、「量」から「質」へと大きく様変わりしている現実を認識なさってください。</p> <p>「公園や街路樹の整備、水辺の緑化」は宜しいですが、その方法が、既存の住宅や市街の樹木・草花を破壊して、新設道路の言い訳のように沿道に新たな植樹を行なうような方策はお止めください。</p> <p>「三環状道路・骨格幹線道路などの広域的な道路ネットワークや公共交通ネットワークの整備を進めます」について、戦後70年近くもなる過去に計画された都市計画道路は、不適切であるため計画廃止なさるよう強く要望致します。</p> <p>「国内外の物流拠点としての東京港の機能を強化します」について、東京一極集中すべきではありません。地震大国の日本においては、東京のみでなく、地方都市を各拠点として安定した機能を補完しあう政策を要望致します。</p> <p>「倍増する航空需要に対応するため、羽田空港の容量拡大や国際化を一層進めます」ではなく、日本の東西南北からなる豊かな地域性に沿った、特色と利便性のある航空機能を全国の要望ある地域へ整備することを要望致します。また、乱開発による人口過密地域の上空を飛行する、羽田への増便は非常に危険であり、環境・生活上の障害ともとなるため、お止めください。</p>
103	<p>環境問題・持続可能な社会と言いながら、焼却国家の日本！東京のど真ん中に焼却所の煙突がある。ごみ問題の根本が間違っています。まして「濡れた生ごみの水」を燃やすには重油を使っています。私たちは「生ごみ」の分別、そして水分のない可燃ごみで東京の空を取り戻したいです。</p>
104	<p>現在、東京都が進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」として進められている道路事業は、多くのところで、住民の生活を破壊し、自然環境を壊すものとなっています。小金井市の2路線「3.4.1号線」「3.4.11号線外」は、住民を追い出すだけでなく、小金井と東京の貴重な財産である“はげ”（国分寺崖線）と野川の自然を破壊するものです。</p> <p>防災や交通安全対策は、単に大型道路を建設することではなく、住民のつながりを大事にし、生活道路の整備・充実こそ求められる時代となっています。</p> <p>小金井の2路線を含む多くの都市計画道路の見直し、廃止を「実行プラン」に折り込んでいただくことを望みます。</p> <p>大阪でも、名古屋でも他の大都市では、住民のコミュニティや環境を破壊する都市計画道路はどんどん廃止しています。東京もぜひ決断をされることを希望します。</p>
105	<p>家庭生ごみの資源化を進めてください。生ごみの資源化はごみ減量に大きく貢献します。生ごみの資源化については都会生活者向けである「ダンボールコンポスト」を進めてください。家庭での生ごみ処理としては簡単で効率的です。</p> <p>おおよそ35cm立方体のダンボール箱の中に燐炭・ココピートを入れその中に約500g/日の生ごみを3～4ヶ月ほど投入できます。ダンボール箱でできた堆肥はダンボール姿のまま回収できます。できた堆肥を都下の農家もしくは堆肥業者へ引き渡しさらに熟成し、畑で使うことにより、地産地消の野菜の生産が可能になります。まさしく「循環」を実現できます。もちろん家庭菜園や庭でも十分に使用することが出来ます。この堆肥を使いオリンピック会場を花いっぱいにしてほしいと思います。そして日本の野菜のおいしさを世界の人にアピールしてください。</p>
106	<p>東京から自然が無くなってきていると思うので、政策のとおり実現するとすごくいい所になると思います。</p>
107	<p>インターネットが普及する今日、物流はさらに重要性を増すと思います。発展を期待します。</p>
108	<p>いいと思います。</p>

番号	ご意見・アイデア
109	<p>【新海面処分場の一部を羽田空港拡張用地として利用】 羽田空港から近く大規模な土地を確保できるため、羽田空港の容量拡大を見込める。</p>
110	<p>東京都が現在進めている「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」として進められている道路事業は多くのところで、住民の生活を破壊し、自然環境を壊すものとなっています。小金井の2路線「小金井3・4・11号線外」は住民を追い出すだけでなく、小金井と東京の貴重な財産である『はげ』（国分寺崖線）と野川の自然を破壊するものです。 防災・交通安全は大型道路建設ではなく、住民のつながりを大事にし、生活道路の整備・充実こそが求められる時代となっています。 小金井の2路線を含む半世紀以上前に作られた多くの都市計画道路の見直し・廃止を「実行プラン」に折り込んでいただくことを望みます。</p>
111	<p>本実行プランでは都心部を中心とした主要政策が記されている様に読めます。周辺の郊外地域にも同じ方向性が適用されて良いでしょうか？人口減少、少子高齢化、脱車社会、産業構造の変化（モノ造り→コト造り）が到来する将来、周辺郊外地域では巨額の費用を要する自動車を意識した新しい大きな道路は不要であって、既存道路の安全と利便性を目指した改修・手直し（車のすれ違い可能な局所的に広い部分を所々に設けるなど）で十分です。その方が車の総量や速度が低くて安全、かつ環境にも住民にも優しいのです。更に、災害直後には自家用車は役に立たず、混乱を来すだけであることはアメリカのハリケーン災害や東日本大震災で明らかになったことはご承知のとおりです。また、道路が破壊されないという保証もなく、結局、大切なことは個別住宅の強化とコミュニティの強化を進めることではないでしょうか？</p>
112	<p>環境と公害は互いに密接した問題です。しかし、土地利用に関する用途地域分類は、都市計画法によって定められてはいるものの、住環境保全の為の公害規制という観点で欠落し、本来あるべき良好な住宅環境・居住環境が脅かされた状態のまま看過されています。このような、規制・制限・制度不備の実態から速やかに脱却し、被害者住民からの苦情に対して自治体が積極的に対応する状況を整えるには、下記の措置が必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①残土置場・資材置場の定義を明確にする。</li> <li>②用途不明瞭な更地・現に公害を発生させている土地の実態調査を行い、公害対策指導を徹底させる。</li> <li>③面積の大小を問わず、事業に係る土地・更地利用全てに対して行政指導を行えるようにし、事業者のモラルを向上させ、事業者自身が公害発生源である事を自覚させる。</li> <li>④面積の大小を問わず、第一種低層住居専用地域内では、工事等の一時的な場合以外の重機による地面の掘削・土砂山の設置を禁止し、既存のものは可及的速やかに撤去させる。</li> <li>⑤工事等の場合以外の重機の永続的使用は、公害対策設備の整った屋内のみとし、第一種低層住居専用地域内にある屋外狭小地では禁止する。</li> <li>⑥面積の大小を問わず、第一種低層住居専用地域内では、公害対策設備の整っていない屋外更地を、資材置場・残土置場としての用に供する事を禁止する。</li> </ol>
113	<p>現在、東京都が進めている「都市計画道路（第四次事業化計画）」では、多くのところで住民の生活を破壊し、自然環境をこわし、自然環境を維持できないものとなっています。 小金井の二路線「3・4・11号線」「3・4・11号線」は、住民をたちのかせるだけでなく、東京の貴重な財産である国分寺崖線と野川の豊かな自然を破壊するものです。 防災・交通安全は大型道路建設でなく、住民のつながりを大事することと、生活道路の整備充実を図ることです。大阪や名古屋等の大都市では、計画道路を見直し、都市の計画道路自体を廃止している。東京でも計画道路の見直しや廃止を考えて、「2020年に向けた実行プラン」に織り込むように望みます。</p>
114	<p>【東京を世界の金融センターとして復活させる為の考察】 インフラ投資とも言うべきABSと公共債のハイブリット債のようなものとして考えられるのではと考えております。公共法人のマーケットからの資金調達を可能にする新しいスキームに対してニーズがある様な気がします。仕組みやアイデアの面で、東京市場がイニシアティブを取る事が重要だと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①大手銀行・証券に継続的に意見を聞いて、官民含めた戦略的なアプローチを政策立案をすること。</li> <li>②必要であれば、東京都が新しい都債を発行して、新しい資金調達を試して市場に先鞭をつけること。それを通じて市場に対して象徴的かつ具体的な案件としてメッセージを送ることが出来ること。（例えば、オリンピック施設債として起債できないか？）</li> <li>③法人税の問題、海外からの赴任者の生活環境、東証のあり方、等々も含め、都の金融センターに向けた精査昨としての一貫したイメージを発信し続けること。</li> </ol>

番号	ご意見・アイデア
115	<p>①環境アセスメントの充実・拡大、環境指標の大幅改善が必要。まずは、都自らがやっている「事業分割」による環境アセスメント逃れを改める事を求めます。</p> <p>②日陰や風害等個々の建物、工作物からの環境被害は小さかったり、適法であっても、複合的被害が発生し、近隣、周辺の生活・住環境が受忍限度を超えることがある。複合環境被害を防ぐ視点及び制度が必要です。</p> <p>③環境先進都市というなら、環境基準は、WHO基準、世界最先端基準より厳しいものにすべきです</p> <p>④低炭素社会実現。環境先進都市実現のための制限を。</p> <p>⑤鉄道連続立体化は、高架化ではなく、跡地緑道化で都市に不足する緑を増やし、地下化で行うべきです。</p> <p>⑥近年増えている遮熱塗料等により、建物、工作物、道路から反射する赤外線、紫外線が一段と増えている。歩行者、生活者のため対策が必要。</p> <p>⑦都市計画道路見直しは計画廃止を前提とした本当の見直しを行うべきです。</p>
116	<p>緑を守り豊かな自然環境を守る街づくりを目指して欲しい。</p> <p>小金井と国分寺に形成された河岸段丘は都市を湧水は緑でうるおし、美しい景観を作ってきた国分寺崖線“はげ”と野川の自然を生かしたみどり豊かな貴重な東京の財産であり残された貴重な緑を守り豊かな自然環境を守る街づくりを目指して欲しい。</p> <p>防災・交通安全は大型道路建設ではなく住民のつながりを大事にし、生活道路の整備・拡充こそ求められる時代となっています。小金井の2路線をはじめ都市計画道路の見直しを実行プランに織り込んで頂きたく節に望みます。</p>
117	<p>スマートシティに關したクール・クリーンは重要な項目であり、都市の夏の暑さ対策として、東南アジアで自生するエン菜の屋上水耕栽培を導入するよう提案します。緑、食品、省エネの技術でせ環境先進都市として世界をリードするチャンスです。</p> <p>&lt;環境にやさしい屋上水耕栽培&gt;</p> <p>大気中の二酸化炭素を減らす、水を蒸発させ温度上昇を抑える。必要最小限の水で栽培、日陰でビルの温度を上昇させない、雨水を有効に利用できる。肥料で地下水を汚染しない、そして新鮮な無農薬野菜が収穫できます。植物の少なくなった都市ではヒートアイランドの加速、熱中症患者の増加、エネルギーを使って都市を冷やすので廃熱が都市をさらに加熱するからです。緑の葉っぱは蒸発熱を水蒸気で奪い、根から水分を吸収するポンプの役割を果たしています。</p> <p>世界から集まる人にオリンピックに向け新たな環境対策と、食料の自給率向上につながる安全な新鮮夏野菜でおもてなしができます。樹木は都市を冷やす冷却装置です。都市圏の緑を大切にしようお願いします。</p>
118	<p>永年専業主婦で、今は年金生活者です。（若者達に支えられていると自覚しています。）今迄選挙は国民の義務と、思って投票していましたが、今一実感が湧いていませんでした。ニュースで単身者の50%が貯金0と知って非常に驚いています。身近な若手芸術家が生活の為になかなか思う様な活動が出来ない姿をみて、悲しく、日本文化を継承して行く為にもより一層の御支援をして頂けたらと、思っております。</p> <p>その為に、演者は経営の才能が無く、それを補う人材や施設を作って頂き、お互いに支え合う事が出来る様な観光目的となる（東京文化体験）としてのふるさと納税を考えて頂けたらと願っています。</p>
119	<p>【タイムシェアリング スマートシティ実現案】</p> <p>金融資本十人ひとりの時間資本を活用し、経済・社会課題の解決と成長を目指し地球市民主役のオンリーワンでナンバーワンの全く新しい国際金融都市を実現</p>
120	<p>水素燃料蓄電池車及び水素ステーション建設は、不適切なので、削除をお願いします。</p>
121	<p>【「広域拡散型レンタ(コミュニティ)サイクルシステム」の提案】</p> <p>①携帯電話からクレジットカード情報の入力で容易に登録・利用ができることは、外国人観光客の受入環境整備にも貢献できると思われます。</p> <p>②また、東京2020大会後もエコである自転車で、快適な都市環境を継続するために、本システムの設置や移設工事費が安価であることから、最適な設置ポートと自転車の台数を考慮した配置に変更することもできます。</p>
122	<p>スマートエネルギー都市</p>

<都立学校分>

123	<p>「芸術文化の振興」は早くしないと伝統がなくなりそう。</p>
124	<p>緑を守る。</p>

番号	ご意見・アイデア
125	①木などの植物を多くし、無駄な森林伐採をなくす。 ②ネットワークをもっとつなげてほしい。
126	デジタル化
127	東京はビルがめっちゃ多いから夏は暑い。緑をいっぱい増やせば空気がきれいになると思います。
128	「伝統芸能と最新技術のコラボレーション」のような、若者でももっと親しみやすいものは大切だと思います。
129	これに関してはこのままでいいと思います。
130	①食品や製品の消費を減らしてほしいです。 ②害虫対策等しつつ、緑の増加や河口にいる外来生物を減らしてほしいです。
131	自然を増やすのはすごく良いと思います。
132	①外国との貿易を見直し、より両国にとって有益な貿易関係を。 ②もっとLED照明などを使い、削減を徹底
133	アメリカのトップがトランプ氏に代わるので、多少の変更があってもよいのではないのでしょうか。
134	①税金が低い、又は有効活用されていると感じるようにしてほしい。 ②人が亡くなったあと、残された人でもめるのは、あまりにもむなし。相続に関するもめ事をなくしてほしい。
135	「首都東京にふさわしい景観」とはどんなものか気になりました。
136	世界中の人が言語に困らないように、「通訳」をもっと充実させてほしいです。
137	英語教育にスピーキングの導入（英語教師と英語での会話をして英語をなじませていく）
138	東京以外はどのようにのでしょうか。
139	環境を気にし過ぎて、エコハウスなどの安全性は大丈夫ですか。
140	便利なまちづくりをするのもいいが、そのための土地がなくなったり木材が減ったり、逆に緑を意識し過ぎることで日本・東京の木材が減少したり、といったバランスをどう考えているですか。
141	2020年、オリンピックで今までにないくらいの海外の人が東京へやってくるのに、コミュニケーションがとれないんじゃない意味がないです。日本の利便性をアピールするため、ボランティア通訳や街中での英語表記、海外の人も過ごしやすいまち東京をつくっていくべきです。とりあえず、海外の人がたくさん来るところには通訳を配置してほしいです。

番号	ご意見・アイデア
142	最近英語を話せない日本人が多い。オリンピックの時に英語を話せないと外国が困ってしまうため、自動翻訳機で話すことができる日本になってほしいです。
143	交通量が多くなってきていて、どうしても混雑渋滞が増えてきているので、もう少しそれを減らせるようなことを考えてほしいです。
144	まちの国際化。そのために、英語表記のものを増やしたり、英語に翻訳できるものをまちに増やしてほしいです。
145	①都市に緑を増やし、気温を下げる。 ②一人一人に木の苗を渡し、ビルの屋上や道路などに植える。
146	①予算問題が不安 ②トランプ氏の話やアジアの国の仲の問題などで、友好関係を築いていきたいなどの話がよく出ますが、それは上っ面でただ言っているだけなのではと不安になります。具体的にこんな風に仲良いです、というのが知れたら安心です。
147	①今の日本の政治家の人たちが世界をリードすることなんてできるとは思えません。 ②日本の様々なところに観光都市を増やした方が良いと思います。東京・京都・大阪などに固まりすぎです。
148	ぜひより良い経済をつくってほしいです。
149	エコハウス良い。
150	①方向性は間違っていないと思うが、どの議員でも同じことを言いそう（他のシティの部分でも同じ） ②まずごみを減らす。環境への問題。また資源も。
151	エコの促進、国際がなくなっている、ポイ捨てがなくなる。
152	東京はビルが多すぎてあまりよくないと思います。街並みに木をたくさん置きたいです。
153	【食品ロスの削減】 日本の食糧自給率は低く、輸入がストップされたら食べられない人も増えるため、人口の多い地域のロスを減らすのは良いと思います。
154	大気環境の改善。都心部の道路は排ガスもたまり、アスファルトは熱をもち、大気汚染・ヒートアイランド現象の温床となっています。道路を地下化して緑化したり、車の走行規制（例えばイギリスのロンドンで行われている渋滞税のような形で）を行って10年後、20年後にのびのびと散歩したり運動できる町をつくってほしい。あと、暑さ対策とあるが、どのように行うのだろうか。疑問です。
155	日本語も日本の文化の内であることを意識し無茶な多言語化を進めてはならないと思います。日本は日本人のための国です。
156	①食品ロスの削減はいいと思います。 ②東京がさらに文化的な街になるよりも、日本のリーダーとして、地方への入り口ともなるような役割をもっとしてほしいです。
157	【NEEDというよりはWANTの分野】 セーフシティ（自然災害に耐えられることや、地域の安全）、ダイバーシティ（高齢化への対応、少子化改善、活躍促進に向け積極的な学びを促すシステム）の政策が形を成してきたところで、導入 世界的な牽引は、他国との連携等、神経質になるべき点も多く、不確実。また、観光客を増やすことは、異文化の受け入れに東京に住む人々により寛容な理解が必要。さらに、モラル、秩序の低下も懸念されます。→ セーフシティが揺らぐ？

番号	ご意見・アイデア
158	日本の観光業、文化を発展させ、より多くの外国の方々に来てもらう。観光面だけでなく、経済面でも「東京」という都市が世界をリードするような都市になってほしいです。
159	食品ロスを是非削減してほしいです。 去年論文作成にあたりコンビニへ話を聞いて回ったところ、多くの店が賞味期限前に業者へ渡していることがわかりました。賞味期限がそもそも安全と考えられている基準であるため、そういう行為は必要ないはず。賞味期限の意味の周知等、根本的な都民の意識改革が必要であると思います。 オリンピックは秋にやるべきです。ヒートアイランド現象も進んでいる中で、1996年のときもやりました。
160	太陽光発電などを増やしてほしいです。
161	方向性からデメリットの提示が欠落しています。何のために世界をリードしたいのかが分かりません。
162	①羽田空港の容量拡大や国際化については、充当できる力、具体案をしっかりと出してほしいです。 ②蒲蒲線は、とても大きい役割を果たすと思うが、都が京急などに支援をさらにしていかなければ、今の予算的にはきついものがあると思います。
163	日本の中で地球温暖化対策を推進していくような東京に・・・、食品ロスを教育・小中学校の給食でやってほしいです。
164	①自然を感じられるまち→自然と共存できるまちにしてほしいです。 ②地球温暖化対策も重要
165	地球温暖化について、国全体でよく考えてほしいです。 温暖化が進めば、地球にいられなくなってしまう時代が必ず来ると思います。その前に国民の生活を見直し、改善していくべきだと思います。
166	①都バスの料金を減らしてほしい。（電車よりも高い・・・） ②日本・東京の伝統を学ぶ機会を作る。 ③目に見える変化がほしい。
167	東京オリンピックによって東京を訪れる人が増えると思うので、通勤通学時間帯のインフラ整備
168	海外からの労働者の方々の方が日本の向上などで働くことが、今よりさらに多くなると思います。そこで言葉の壁をなくすことは、日本人と外国人とが共に働くために重要になってきています。言葉が通じることで避けられるトラブルや、仕事効率のアップなどが見込まれるためです。英語や日本語教育プログラムなど言葉の壁をなくしてほしいです。
169	食品ロスを減らすために、賞味期限が近くなった食べ物は安く売る動きを促進したいです。
170	水質の改善をするときに、自然を壊さないでほしいです。
171	新しいものを求めすぎて、歴史的な遺産がなくなりつつある気がします。先に進んでいくと同時に古くからあるものも、繰り返しにはなりますが、大切にしてほしいです。また自然も、もっと増やしてほしいです。
172	外国語教育を小1からやるべきです。
173	オリンピックに重きを置き過ぎ。とても古い小学校や中学校、高校の建て直しをした方が未来に生きると思います。未来を担っている子供たちを良い環境で勉強させないのは何故か説明してほしいです。

番号	ご意見・アイデア
174	それぞれの国のイメージを、その国の人に当てはめている人がかなりいる。止めた方がいいと思います。
175	きれいで過ごしやすい日本になるといいな。
176	東京は、伝統工芸品などの「東京ならではの」伝統的なものがあまり認知されていない気がします。江戸の文化など、もっとアピールすべきです。
177	大学学費軽減
178	企業の食品廃棄に税金をかける。
179	ゴミのポイ捨てを規制する。
180	①足立市場や、太田市場の空いている空間の有効使用 ②都営の施設のうち、あまり使用していないところを、民間に有料で貸す。
181	①光化学スモッグ警報で、子供が外で遊べない日がない空気がキレイな東京になってほしいです。 ②大きな都の裏路地は空気がよどんでいて、変な臭いがしたりするので、解消する仕組みをつくってほしいです。
182	通勤ラッシュの解消、道路の大型化→地震対策にもなる上、交通量も増加
183	グリーンカーテンなどの政策は進めた方が良くと思います。特に学校やビルなど。自然とふれあえる街は地球環境を考える機会にもなり、いやしにもなると思うので、それを進められたら良いと思います。
184	近代化を進めつつも、日本の四季の美しさ、自然美を大切にすることを失わない社会であってほしいです。
185	①危ない人や物が入ってこられないような制度を作ってほしいです。 ②環境配慮型ビジネスモデルという言葉は良いと思います。
186	特定の分野を支援する際に、その分野に関する施設の環境整備
187	実用的英語の育成、留学制度の強化
188	駅をもっと増やそう！駅がない市や、駅がすごく遠い地域があるので増やしてほしいです。
189	①多摩地域への発展をもっと進めてほしい。→駅をつくったり。23区ばかり発展しすぎています。 ②土砂災害対策をもっとしてほしいです。
190	羽田空港の容量拡大しなくてよい？オリンピックの後の事もあります。
191	羽田空港の容量拡大はオリンピック後もあるし必要なのではないでしょうか。
192	羽田空港の容量拡大は増やしても良いと思うがデメリットもあると思うので拡大はしなくても良いと思います。

番号	ご意見・アイデア
193	羽田空港の容量拡大をするのはオリンピックだけを考えたとしてもいいけれど、さらに先のことを考えるとそこまで外国人がくるかわかりません。
194	色々友人とスポーツすることによって自分が考えつかなかった技などが知れて世界に通用できる選手が生まれると思います。
195	東京と一括りに言っても駅がない地域などもあり、自然保護、観光振興にいくら凝ってもその場所までたどりつけなかったり、駅からすごく歩く、などの問題点もあるのでまず手掛けるべきは、交通インフラ、主要地域周辺の交通整備からだと思います。
196	大気・水質改善は気持ち良くなっていいと思うけど、出てきた汚れだけでなく、工場などの発生源もきれいにした方がいいと思います。
197	学生のうちに伝統工芸品に触れる機会を多くする。
198	多摩や島しょ部の更なる観光地化をするべき？→自然を生かしたイベント（例：自転車競技やスポーツクライミング、水泳、マラソン等）を増やす。
199	世界中の人々をひきつけることは良いことも多いが、外国人による治安の悪化も考えられるので、「セーフシティ」に特に力を入れてもらいたいです。
200	最近、日本の文化が消えつつあるので、日本文化をいかした店やモノをつくる。Ex) 茶道 気軽に和菓子や抹茶を飲食できる喫茶店をつくるなど。茶道は星座とか着物とか堅苦しい雰囲気があるが、イスなどを使って、小さな子でも、高齢者でも気軽に茶道を体験できるようにする。着物体験ができる店を増やし、着物の良さを知ってもらおう。
201	快適な都市環境の案がいいと思った。これはクーラーなどの電気を使うものをメインにするのではなく街路樹などのエコな案を出すのがいいと思います。芸術文化は基本的な生活に関係がないためいらないと思います。
202	太陽光発電などは家にとりつけるのに費用がかかるから買える人が限られてしまうのかなと思います。
203	【スマートエネルギー化】 節電の呼びかけ。地域ならではの観光資源good！なにかしら残すべきです。
204	最先端
205	アニメや漫画は日本独自の文化なので、もっと世界にアピールすべきです。今後も観光客が増えると思われるので、空港の容量拡大は必要。原子力発電に頼れなくなった今、楽しい発電方法を考えるべきです。
206	次世代自動車、水素ステーション、家庭用燃料電池の導入など、あまり実施されていないことを行うことは良いと思います。
207	外国人旅行者、リピーター客を増やすだけでなく、それに加えてその人々にルールやマナーを重要視させる。→セーフシティにつながる。
208	ネットワークの設備をよりよくし、情報を伝えやすくする。他国で行われている政策などを行ってみる。社員、生徒などに仕事をスマートに行うために何が必要かをアンケートをとる。
209	【スマートエネルギー都市】 太陽光発電を各家庭で取り付ける場合、国や都の補助金を増やすと家庭で取り入れやすくなると思います。あと、家と太陽光パネルをセットで売れば太陽光発電が普及すると思います。 【豊かな自然環境の創出・保全】 緑化などはまち全体の気温を下げたりなどにつながると思うので、とても良いと思います。

番号	ご意見・アイデア
210	<p>【世界的な観光都市】 外国人旅行者を増やせば経済の回りもよくなる。それにもなって外国語の看板やマップなどをもっと増やせば良いと思います。</p> <p>【交通物流ネットワークの形成】 道路をきれいにしたり、ネットワークを発達させると事故も少なくなるし町がきれいになるので外国人旅行客も増えると思います。</p>
211	<p>停電が起きた時の対策をしっかりとっておかないと大変なことになりそうで心配</p>
212	<p>「自然との調和」は非常に共感できた。公園施設や樹木を増やす事で、街全体の雰囲気は温みのあるものになる上、住民同士のコミュニケーションや自転車などスポーツをする人にとっても快適で、充実した街になると思います。</p> <p>多言語ICTや多摩・島しょ部の個性の強調はとても重要だと思います。また道路標示などでハードの面でも多言語化が必須だと思います。</p>
213	<p>「もったいない」「緑の保全」を大切にしてほしい。主に多摩地域。伝統とか受信もして、周知させられれば、日本でまず最初に東京に来る→地方の魅力も知る→行ってみるって流れでもいいと思います。ただ、国民の基盤ができていないと成り立たないと思います。</p>
214	<p>日本の良い所を全力で推していく、東京はその発信の要になってほしい。日本文化は世界中でも“クールジャパン”として親しまれているので、世界のどこにもない「東京」、「日本」が五輪等に向けて、創られていけば素晴らしいと思います。また、伝統と技術をかけ合わせ、若者も見えて楽しく、伝統も引き継がれていくという文化を守りつづけるループが生まれるといいです。</p>
215	<p>発展していくこと＝環境破壊とするのではなく、水や緑と共存していく社会であることはクール・クリーンな東京にもより近づくのではないかと思います。世界の人々をより日本、東京に歓迎していく形、東京ならではの文化を築きあげることが大変魅力的です。2020年に向けたプロジェクトを通して、より国際化していく東京は良いと思います。</p>
216	<p>再生可能エネルギーの導入の拡大。東京オリンピックのために新たに作る建物などにどんどん取り入れていってほしい。「もったいない」をもっと推すべきです。</p>
217	<p>交通ネットワークづくりにおいて自然保護を意見がぶつかってスマートシティ内で意見を崩しあってしまうそう。東京の伝統野菜は素晴らしいので是非世界へ！</p>
218	<p>日本に優秀な人材を残すためにも教育にかかる金を下げるべきだと思います。特に大学の奨学金を増やしてほしいです。また日本内の生産力には今度少子高齢化が進むので、限界があるので世界的な観光都市という政策を推し進めてほしいです。</p>
219	<p>日本独特の文化や建造物などを資本として、外貨の獲得ができそうで良いと思います。多摩にも、観光者が増えるように、アクセスをしやすくしてもらいたいです。</p>
220	<p>“世界に誇れる東京”これは東京に住んでいる多くの人が思い描くものだと思います。そのためには、世界的な観光都市になるという政策が非常にいいと思います。また、伝統を大切にするというような方向性がみられますが、伝統芸能などだけではなく、礼儀や作法といったものにおける伝統を重視してほしいと思います。生まれ育つ環境で身につくものだと思うので、そのような環境がととのえられれば良いと思います。</p>
221	<p>東京産の農産物、工芸品がそもそも都民に知られていないのではないのでしょうか。</p>
222	<p>①アートな街づくりを行ってほしいです。（六本木のような） ②地下鉄の乗り換えをしやすくした方がよいと思います。 ③東京駅のように、昔の風情が残る建物を残してほしいです。 ④自転車専用道路がほしいです。</p>
223	<p>①町の中にゴミ箱が少ないので、ゴミ箱の設置を増やした方が良いと思います。観光者などにもわかりやすいようなゴミ箱を設置し、ポイ捨てを減らす。 ②タバコを吸える場所を特定し、良い環境の場にしてほしい。</p>

番号	ご意見・アイデア
224	<p>①低炭素社会→車を減らすことも大事。もっと自転車や鉄道の利用を増やす。 →自転車道の整備、自転車タクシーを走らせる。 ②東京にいろんな機能が集まり過ぎているので分散させる。</p>
225	<p>①車に変わり自転車を都内での主力交通手段として、自転車の通りやすい道路の整備 ②高層ビルなどにも グリーンカーテン・太陽光</p>
226	<p>明らかに自動販売機が多すぎます。コンビニやスーパーも近くにあるのに自販が何台も並んでいたりする。「あったら便利」だけど、「なくても大丈夫」なものが多すぎて、私は無駄な気がします。捨てるものを増やすだけだし、オリンピックで外国の人がたくさん来て、ゴミのマナーが悪くなったら大変です。自販を減らして、コストを下げて、コンビニなどで売るのが良いかと。Mottainai!</p>
227	<p>①パラリンピックを東京オリンピックで従来よりもっと盛り上げられたいと思います。 ②多摩地域の観光名所にも他県や外国の人がもっと来てくれるように情報を流すことが出来れば多摩はもっと栄えると思います。 ③「エコ税」なるものを導入する。電気代やガス代など。</p>
228	<p>①都心部は表面はとてもきれいで、整っているが、裏側をよく見るととても汚れが目立つ。 ②世界的な観光都市を目指しているが、東京はまだ外国人や外国文化に対応できるような状態になっていない。 ③駅などの表記をもっと外国人にもわかりやすく。</p>
229	<p>①Wi-Fiの整備は最優先にするべきです。東京全体での町おこし（都心から山間部まで）。 ②東京の人は古来からの日本文化が好き人が多いと思うので、もっとその文化を推していく。 ③早く道路の案内板のローマ字で書いてあるやつを英語の意味にしてほしい。</p>
230	<p>オール電化の家の補助金の増幅→全体でCO<sub>2</sub>削減に期待できます。まだ開発されていない分野があるはずだから、そこに参入したベンチャー企業を応援。外国人観光客が来やすいように公共Wi-Fiを多く設置すべきです。</p>
231	<p>スマート、最先端をそこまで求めているのであれば、海外に頼りすぎている面はよくないと思います。日本の古きよき物、みたいなのはきちんと遺しておくべきなので、伝統的なものと最先端を融合させられたいと思います。技術を向上すると同時に環境を大切にしないといけないので、小さな所から見直したい。人力車をふやす。</p>
232	<p>東京都だけの問題ではないかもしれないが、「東京一極化集中」のことがとても不安です。スマートシティは素晴らしい政策だと思いますが、仮に東京に何かあった時に一気に何もできなくなる気がします。他県との連携プレーもした方がよいのではと思います。 観光案内が全く整備されていない。他の都市と比べても明らかに東京は分かりづらいです。</p>
233	<p>緑が多いだけでなく、緑を有効活用できている東京でいてほしいです。たとえば、自然を使ってエネルギーをうみだしている太陽光発電などを誰でも、どこでも使えるようにしてほしいです。他にも、東京にある緑で外国人に向けてのPRイベントを行って大都市だけがとりえじゃないことを伝えたいです。</p>
234	<p>①自転車を乗りやすい環境整備→好きな場所で乗って好きな場所でおける。 ②ゴミ箱を増やす。 ③下町文化も残しつつ融合</p>
235	<p>①町の中で標識や地図記号などを外国人の方にもわかりやすいように。 ②町の中で見かけられる英語も様々な言語にする。 ③翻訳機能の向上（Googleなど）観光地に通訳できるガイドさんや案内所を置いたり。 ④太陽光電池の普及、補助金を支給したり。 ⑤植樹を盛んに行い、暑さ対策としても利用 ⑥英語教育、外国人としゃべる機会を増やし、なれる。また様々な文化の理解にもつながる。</p>
236	<p>LEDなどのスマートシティの実現に有効なものの中には、まだまだ値段が高く、身近でないことも多い。身の回りで実践するにあたって無理のない対策をしてほしいと思います。値下げ、といった値段のことだけではなく、認知度の問題かもしれない。メリットを知ってもらえてない。そこがポイントだと思います。</p>

番号	ご意見・アイデア
237	①Free-Wi-Fiの利用区域拡張 ②信号機ローマ字表記の統一化、基準を明確にしてほしい Tamagawa-River Tama-River? Ara-River
238	暑さ対策というのは、緑化をするということなのでしょうか、冷房の使用を抑えるのでしょうか。河川をもっと有効活用。船での移動。オリンピックの開場。築地市場の移転問題を早く解決する。英語表記の統一
239	一番大切なのは“優しさ”。東京の人は他の人に対して無関心すぎます。先述の通り人と人とのつながりが皆無といえるほど無いことが1つ大きな要因となっています。そこを改善することによって自然と他の人への関心は生まれ、そこに“優しさ”が生まれます。関西の下町だったら困っている外人を見かけたら「どないしたん？」と話しかけるのがあたりまえなのに見て見ぬフリ。正直恥ずかしいです。
240	①踏切を無くしていくことで道路の滞りを解消する。 ②多くの人間が少しでも英語を話すことができれば、外国人の観光客がもっと親しみやすくなると思います。
241	①お店から出た食品ロスのうち、安全なものを選び、貧困に苦しむ子供達に支給する。 ②フリーWi-Fiの増設 ③太陽光発電を導入した家庭や企業に減税する。 ④自転車の専用道路を作り、自転車優先の信号機をつける。
242	①もう少し芸術にお金をさいてほしい。世界と比べて、日本は美術・音楽が軽視されていると感じる。美術館の値段が高すぎることも、普段私が悩んでいることの一つなので、もう少し芸術に触れる機会が増やせるように価格設定をしてほしいです。 ②新しい施設などを作るのも良いが、その前に既存の施設、道路をもっと安全なものにしてほしい。古い道路を優先的に補修、狭すぎる道路（車が2車線通るのもギリギリ）な道路はどうかしてほしいです。
243	①都内の公園には落書きが目立ちます。まずはなくしましょう。そのための法律がほしいです。さらにそれを広報するべきです。 ②ラッシュ緩和のため、朝7時までに乗車駅の改札に入り、朝7時半までに下車駅の改札を出れば、5円残金に加算されるシステムを作る。電車の編成を増やす。
244	①日本の夏は暑い上に、じめじめと湿気が多いから、暑さ対策。少しでも暑さを和らげるために。 ②Free Wi-Fiの普及 ③外国人のために、多くの言語を看板や電車の中にあるモニターに表示する。
245	①自転車の走りやすい街。環境、排気ガス対策に。 ②自転車専用車線やサイクリングロードなどの整備 ③エネルギー、暑さ対策、緑のカーテンの推進
246	積極的にボランティアを募って、旅行者向けに案内を行うことができたら良いです。
247	お金の話があったのですが、現在の国の借金はどうなっているのでしょうか。2020年に向けても、未来に向けても早く何とかした方がよいのではないのでしょうか。
248	土地は足りていないので、その問題はどのような対策をするのでしょうか。
249	Wi-Fiの公共化、外にいる間でも、使えるように。高校生、社会人は、外にいる時間が長いので、携帯の使用量等がどうしてもかかってしまう。
250	マンションやアパートにも、太陽光発電を導入してください。踏むと発電できる機械を大きな道路や大きな施設に導入する。
251	①どこでも、Wi-Fiが繋がるとうれしい。 ②エコな行動をするとエコポイントがたまって、マックのポテトが無料とか。

番号	ご意見・アイデア
252	「スマートエネルギー」のところに、原発に関する記述がありません。都は、これからも原発を使用していくという意図ですか。管理できないオーバーテクノロジーは捨ててください。
253	ビルなどが多い東京で安らぎを与えてくれる緑が少ないから、もっと増やしてほしいです。
254	「無駄」を無くすのが、最大の目標だと思います。無駄な建設などで、莫大な維持費がかかり、後世への負担が大きくなるように無駄の少ない社会を実現してほしいです。
255	2020年には、東京オリンピックがありますが、オリンピックだけに目を向けず、オリンピックが終わった後も、東京は、良い町だと認識されるよう、「世界的な観光都市」を目指してほしいです。
256	都市の中に自然を増やしていくことも大切ですが、まずは食品ロスなど、自然・環境でマイナスになる面を無くしていくことを行っていったほうがいいと思います。
257	日本を「世界的な観光都市」にすることは、世界からの注目度や知名度が上がり、それに伴って日本の技術の向上やスムーズな町興しが期待できると思います。例えば「オリンピック」においても宣伝できる場はたくさん設けられると思います。
258	食品だけでなく、物もそうですが、ゴミは永遠に増え続ける一方で、一度捨てられたら戻すことはありません。将来、家の外にゴミがあふれかえているということがあるかもしれないと思うと、とても不安です。
259	日本の技術力を生かして、まちづくりをしてほしい。最新の技術もいいところが多いが、日本で古来から使われてきた技術には、今も使えるものもあると思うので、そういったことを考慮に入れて発展を進めていくといいと思います。
260	沖縄のようなリゾート地を増やすべきです。周りの国はもちろん、東京に住んでいる人も休すらぎになるから。
261	スマートエネルギー都市、快適な都市環境の創出、豊かな自然環境の創出・保全是大切な政策だと思います。緑が多い町が次の東京の目指すところだと思います。
262	東京はコンクリートが多いせいでヒートアイランド現象が起きていてとても暑いから、材質などを工夫してほしい。空気が非常に汚ないのでなんとかしてほしいです。
263	クール、クリーン大事ですね。ゴミ拾い。水と緑。ビルだけに支配されない。
264	①「暑さ対策」はとても重要、年々夏が過ごしにくくなっているように関実、打ち水だけとかではなく、地域全体をみて樹木を増やそうとか「見せ物でない政策」であってほしい。 ②外国人旅行者の方が増えているが、以前地下鉄の案内をしたときに「わかりにくい」といった声をききました。本当にそうだと思います、東京に住んでいる人でも迷う人がいるというのに、今のまま外国人の人に案内しようとしても難しい。もっとわかりやすい案内（ex:新御徒町駅から渋谷・新宿といった主要観光地まではどう行くか）のようなものがほしい。
265	①食品ロスの削減について、フードバンクの増加はどうでしょうか？ ②公園の整備、水辺の緑化や花や緑でまちを彩ることはとても良いと思う、一方で、道路の整備は進みすぎとか、やりすぎのようにも感じます。
266	①「再生可能エネルギー」とても良いと思います。 ②食品ロス、もっと。 ③道路つくりすぎ。公園ください。④選手村予定地周辺などの水質改善

番号	ご意見・アイデア
267	<p>①日本文化を守るのは良いが、その文化が高齢者向きすぎる。ポップな現代文化と交えてイベントを行った方がよいと思います。</p> <p>②多摩・島しょには広さを利用したテーマパーク、アドベンチャー施設をつくったらいいと思います。ただ、自然破壊に注意です。</p>
268	<p>特に「芸術文化の振興」に大きな関心を持ちました。私の学校は伝統文化を学ぶ授業が行われており、例えば音楽の授業で三味線を習ったり、茶道、囲碁、華道などを学べるプログラムもあります。国際化をすすめるには、まず自分達の国の日本について、よく知らなければなりません。「自分達の国には、世界に誇れるこんなに素晴らしい文化があるんだ」ともっと多くの人達に知っていただきたいと思うので、是非そのような機会を設けていただきたいと思います。</p>
269	<p>正直に言って芸術文化振興の必要性が理解できません。今の日本の経済状況などを考えて、文化の振興やスポーツの推進よりも工業などの経済を心配してお金を使うべきだと思います。日本にはそんなに余裕はありません。</p>
270	<p>再生可能エネルギーの実用化、NPOの普及、人や物の流れが多少スムーズでなくても、よい環境で省エネを目指した方がよいと思います。</p>
271	<p>①再生可能エネルギーの実用化 ②観光都市のために一人一人言語教育の充実化 ③ボランティア活動に参加しやすい環境整備→宣伝をする。</p>
272	<p>観光客が増えることによって、観光バスによって渋滞ができてしまったり、満員電車のせいで気持ち良く観光できなかったり、電車の乗り方が複雑で慣れない外国人などが困ってしまうことが考えられるので、対策していただけたらと思います。</p>
273	<p>活力あるまちづくりも大切だとは思いますが、日本固有の街並みや商店街なども後世に伝えられるように、支援をしたり残していくことも大切だと思います。私は比較的下町に住んでいますが、最近、大きなビルなどが間にどかんと建っていて、それ自体は良いのかもしれないけれど、周りの雰囲気などと合っていないと思いました。</p>
274	<p>①食品ロスは、もっと「子供食堂」とかで減らせるんじゃないか・・・？ ②母子家庭にも、もっと優しくなるようにしてほしい。 ③交通案内を外国人にやさしい方にして、、、渋谷とか。</p>
275	<p>その地域に合った機構と土地を生かした農業で、1つの家庭で少しでも農業に関われるような政策。例えば、自分の家で作ったものをネットで売買したり、売らなくても自分で消費するようなもの。外国人旅行者が困った時に無料で使用できるWi-Fiを使ったサイトやアプリでナビできるもの。</p>
276	<p>①上野の道にあるゴミの数がやや増えてきているように思います。もう少しゴミ箱の設置を増やしてほしい。 ②再生可能エネルギーの導入は賛成→ゴミやエネルギーをより少なく、より安いエネルギーを多く使える為。</p>
277	<p>公園や緑地だけでなく畑や果樹園なども作り実際に土や、作物に触れる機会を増やし、小学生などの小さい子にも農業というものがどんなものかを知れる場所を作ってほしいです。</p>
278	<p>①通勤ラッシュ等の緩和→障害者や高齢者専用車両をつくる。 ②外国人の方にもわかりやすい掲示。飛行機内に国内共通マークの説明等を入れ、見てもらう。</p>
279	<p>オリンピックに向けてたくさんの工事が行われています。自然環境を活かしたいのなら新しい美しいコンクリートの建物を建てるのではなく、昔からある建物を塗装したり一部だけ工事をしていかに美しく見せるか日本人はこんな技術を持っていると見せつけたい。</p>
280	<p>ビルにグリーンカーテンがついていたり、屋上にちょっとした植物があると良いと思います。但し排気ガス臭い所がそのようになっていても不快なので、よりエコな資源を使えるようになってほしい。観光など外からの目よりも内からの目を優先的に気にしてほしい。結果的に過ごしやすい街を観光する人も増えるのではないだろうか。現在する建物をより有効的に使う。新しく作るのではなく限られたものから新しい考えをする。もっと自転車に乗りやすいよう自転車用の道を増やしてほしいです。</p>
281	<p>ゴミの分別の見直し。リサイクルされている物は実際どこで使われているのか、その経費はどうなっているかと思っています。</p>

番号	ご意見・アイデア
282	ゴミの分別方法を統一させる。ポイ捨て防止のゴミ箱を設置する。
283	大都市の中に自然を取り入れ、働く人の憩いの場を創る「さわれる自然」が大切だと思います。川の音、季節を感じる虫の声
284	ただ、公園や街路樹の整備を行うだけではなく、大都市の中に隠された自然を利用した緑化をしてほしいです。谷や坂、台地といった地形は区部で多く見られるため、”日本の原風景”を見せるような緑化が出来るのでは。渋谷は、表参道までは地下なのに、渋谷になると、地上3Fに出てしまう。こういった、谷になっている地形を活かして緑化ができれば、洪水対策にもつながって行くと考えます。水路の整備→分散させる。→集中した水の流れがなくなる。
285	①東京の最大の強みは和と新が融合している事だと思うので、そこをもっと前面に押し出せますよね。LEDは国が進められているからまあ。 ②都市の中の緑をもっと増やしていけるはず（金はない）（人の手が入ってからこそ緑は生きる。人類が生み出した最大の産業は農業なので、それを是非忘れないで下さい）。 ③（自転車の駐輪場が欲しい）—スマートな象徴自転車。④町ごと江戸東京化を始めよう。江戸のふんいきだけなら京都と同じ。最先端のテクノロジーを使う。
286	①率先して二酸化炭素の削減を実行できる都市になってほしいです。 ②自転車がもっと安全に、便利に使える環境を整えてほしいです。
287	①街路樹を増やし、桜のきれいな所や、銀杏並木を増やす。 ②川沿いに花をうめたりして、緑を増やし、散歩がしたくなる。→知人が増える。健康増進 ③日本の桜を知ってもらうためたくさんうめる。 ④日本庭園を増やし良い文化を日本人にも外人にも知ってもらう。→公園も増える。 ⑤地下鉄を増やし、自然をくずさない!
288	緑と音楽であふれたらもっとhappy。自転車で走りやすい街づくり。
289	芸術文化の振興。何をもちて芸術なのか。オリンピック向きなのか。きちんと定義して示す。
290	アニメなどを日本の文化として発信したとしても、日本でも一部の人たちが好むマイナーなものではなくて、国民的アニメを発信してほしいです。
291	日本の文化を尊重するならもっとお金をかけてほしい。文化に興味を持つ若者は、少ないし絶対減ってくるから、ふれあう機会を授業でつくってほしいです。
292	①芸術的なオブジェが町のいたるところにあつたらいいと思います。 ②神社やお寺の振興 ③都市部はゴミ箱が少なく、またそれもすぐに満杯になるため、衛生的でない。
293	日本は世界の中でも自然は自慢できる部分だから、それは壊さないでほしいです。「ダイバーシティ」にも関係するかもしれないけど、外国人にも優しい東京にしたいです。
294	地球温暖化なども進んでいるから、それも少し意識しながら、このスマートシティをつくっていったらすごいなと感じた。「水と緑に囲まれた」や「省エネ機器」など、実行できそうなことはなるべく早くから実行して行ってほしいと思います。
295	都民の声に耳を傾け、そのニーズに合ったサービスを予算を含めしっかりと計画し、提供してほしい。どの政策にも言えることですが、どれも計画や進行状況をオープンにして私たちが安全・信用できるようにしてほしいです。
296	国民にもっと呼びかけ、協力求めるべきです。

番号	ご意見・アイデア
297	SNSをフル活用して、芸術や日本の良さを世界に発信していく。 都内どこでもWi-Fiを使えるようにして、通信の便宜を図る。重要文化財を手厚く保護する学校に無駄な資料などを配布しない（税金のムダ）。
298	都心にもっと緑を増やしてほしいです。海外のように道を広くして樹木を植えてほしいと思います。
299	欧米化が進んでいる今、日本の文化について見直し、継承していくことが大切であると思います。昔からある日本特有の文化や伝統を欧米文化に流されることなく残していくことはとても重要だと思います。環境問題に対する取組も大切だと思います。年が経つにつれエネルギー資源が少なくなっているのです、より長い間使えるように工夫してほしい。
300	労働費をケチらないで、しっかりと払うべきです。結局経済をまわしているのは労働階級なんだから、もっと労働階級の人々に対して金を払うべきです。経済が回るためには金を持っている人が分配をするべきなんだから、そこをちゃんとやってほしいです。
301	科学技術の発展によっていろんなところがロボット化するのは良いけど、人とのコミュニケーションも大切にして残すところは残してほしいです。
302	環境のための政策は早く実行してほしいです。
303	①大きな公園を作る。 ②海外企業・大学との交流 ③大学生の留学の支援 ④言語のボランティアの募集
304	自然を豊かにしようとする政策はすごく良いです。隅々まで綺麗にすれば観光客が多く来て、そこから国際金融（他にも輸出入とか）にもつながってくると思います。
305	スマートに生きる。
306	日本らしさを世界に見せて、世界が驚くような日本になれるように、色々なところで豊かな面を発揮してください。
307	“もったいない”の意識で取り組むのは良い考えだと思いますが、具体的にどこをどのように無駄を減らしていくのが興味深いです。
308	エネルギーの使い方について見直すところがあると思います。オリンピック、パラリンピックのためだけでなく、その後も活用できるようなことをしてほしいです。
309	①伝統と現代を融合するのはすばらしいけど、ごちゃ混ぜになってしまったら、伝統は伝統ではなくなってしまう。 ②喫煙の政策はとても評価します。 ③景観→渋谷などゴミ箱」を置くだけではよくない。ポイ捨をする人をそもそも減らさないと。
310	good
311	世界に東京をアピールしたいのはわかるが、まずは国内の問題を解決するのが先決だと思います。
312	森林とかは人工林じゃないのがいいですね。

番号	ご意見・アイデア
313	日本にはたくさんの素晴らしい芸術文化があるので、海外の方も知らないようなマイナーなものからレギュラーなものまで紹介できるといいと思います。また、海外への発信のため、「英語やその他言語での日本語紹介講座」といったような、誰でも参加できるイベントを活発的に行うのも良いと思います。
314	①自然を守る、伝統と自然、ネットワークが共存する東京 ②交通ネットワークの充実←実現してほしい。
315	新エネルギー源、海水を真水に変える技術、空路を発達・整備、飛行機を小型・軽量化→手軽に。
316	芸術文化の振興は、最近の日本は伝統的なことが失われつつあるので、改めてまず日本人が芸術文化を学び、そしてそれを世界に発信していければ良いと思います。
317	スポーツだけでなく文化面も推進してほしい。プロジェクトマップは良いアピールポイントになると思います。
318	都民はまだ東京と世界のつながりに関心がなかったり、よく知らないことが多いのもっとわかりやすくしてほしいと思います。
319	外国人が快適にすごせる所をつくるのはいいが、そこにいた日本人をすごせなくてはいけないのでそこも考えるべきです。 あとカメラでみるだけでなく、インターネットなど、アプリなどでの見張りも考えるべきです。
320	ここで発生した競争による格差をどうするのか。2020年の後はどうするのか。労働する人たちの職種割合はどうするのでしょうか。
321	金がないことは子どもの学力が下がる原因になるが、学力が低いと入試などに不利になり、私立学校などに行くお金がないため賃金の低い職につく、子どもの学力が低下、という悪循環が生まれてしまうため、学校にかかるお金の助けをしたら良いのではなでしょうか。
322	観光業という点では、東京よりも京都や奈良の方が優れていると思われます。歴史的建造物や「日本」らしい風情のある街並みが少ない東京で、どのように観光人口及び観光による収入を増やしていくのですか。
323	狭い東京都でも、農村部と23区で大きな街の差があるので、農村部をもっと発展させていくべきだと思います。2020年の東京五輪に向けて、外国人がもっと快適に過ごせるようにしたいです。
324	多機能が集積したまちというのは、コンパクト・オリンピックの観点からも、ぜひ実現すべきだと感じました。
325	今後、グローバル化がもっと進むと考えられるので、環境、経済、観光など様々な分野を融合させて、世界をリードする、世界のどこにもない都市を創ってほしいです。住んでいて誇りの持てる都市
326	アイデアというか感想ですが、東京ソラマチってすごくこう伝統も現代もまじりあってよい、ああいう雰囲気の良い。
327	情報管理システムの向上、マイカードの意義をアピールすること→必要。目に見えない「情報」だけにとらわれないことも重要です。
328	“自然の創出・保全”について、気になりました。都の政策ですから、そういうことはないと思うのですが、高校でも昔、自然をつくろうということでピオトープというものをやりました。今ではただのため池です。夏になるとボウフラが孵り、蚊の温床となっています。病気が心配です。自然が増えれば、私たちに害を及ぼす危険のある生き物もふえます。自然を増やしたあとの、アフターケアをぜひ。
329	外国人観光客を呼び込むためにも景観がキレイであることは大事だと思います。

番号	ご意見・アイデア
330	<p>スマートさも大事だと思いますが、古き良き商店街の雰囲気なども大切にされる社会であってほしい。渋谷や新宿などの大都会をあらゆる年齢層の人が恐怖なく近づける場所にしてほしい。「もったいない」という言葉を何らかのスローガンにして掲げ、都民が意識できるようにしてほしいです。</p>
331	<p>スマートが東京の規模としてスマート（最適化）のような意味を持っているのでしょうか、「情報」に強い、まち、教育の分野では、イノベーションをおこしていくべきです。「イノベーション」⇒東京発信の新しいことをすべきでは（教育、メディアリテラシー）。</p>
332	<p>食品ロスの削減はどうやってするのでしょうか。東京の農産物とは小松菜なのか。「都市機能の高密度な集積」ということは一か所に集まるということなのか。であるとしたら、便利である反面大変危険であると思います。テロ・サイバー対策をするのか、散らすのか、するべきであると思います。</p>
333	<p>都市機能を集中させることは、さらなる人々の集中化を招き、交通の渋滞を引き起こすのみならず、災害、テロ等で東京に集中した都市機能が同時に失われることになるので危険であると思います（日本の中心的機能が瞬時に失われる）。</p>
334	<p>とにかく都心が汚いのでクリーンな街づくりを推進してほしいです。東京の何をアピールして外国人を呼び込むのか知りたいです。</p>
335	<p>次世代自動車、水素ステーションなどの必要性はあまり感じられません。個人的な意見としては、そのお金を高齢者、子供などのためにまわしてほしいです。 食品ロスは本当に減らすべきだと思います。自給率低いならもう少し食べ物を大事にするべきです。よって、もったいない意識のライフスタイルを定着させてほしいです。 外国企業の誘致は東京だけでなく他の県にもするとよいと思います（地方活性化のための）。</p>

番号	ご意見・アイデア
336	食料自給率が低くて輸入ばかりしているのに食べ物が大量に捨てられているのはひどいと思います。なので“もったいない”の定着は良い案だと思います。もっと発展途上国の子どもの栄養状態とか知った方がいいと思います。
337	低炭素社会の実現だけでなく食品ロスの削減なども推進していくために、“もったいない”の意識のライフスタイルへの定着を進めるとい点がとても良いと思います。
338	経済のことはよく分からないのですが、暮らしやすい都市を作るといのは是非お願いしたいことだと思います。関連するかは分かりませんが、学校の設備の向上も政策に入れていただくと良いなと思います。
339	多摩・島しょ地域へも目を向けることは、良いと思います。
340	多様な機能を集積したまちづくりが良い→コンパクトシティ
341	技術の発展。エコについて。リニアの活用で渋滞緩和 よこた基地の民間化、島々に行ける、アメリカと話をしなければならない。南武線の活用
342	東京は都会のイメージが強い。→多摩地区や島嶼部などにも魅力は沢山！「最先端の東京」「自然豊かな東京」など色々な顔を知ってほしいです。
343	東京など都心部や栄えていない所にも観光ができると所に多言語対応した案内板(?)があったらいいです。
344	外国人観光客への対応方法の向上も図るべきです。
345	①スマートエネルギー都市を目指すには、各家庭で進めるためには金額に限界があるので、ある程度は都が補助金等で支援すべきです。自然を増やしていくのも。 ②五輪で言語×、泊×、道に迷う→値段表示、案内表示、横田基地を民間に貸す、五輪等限定等でカバー
346	外国と文化交流 情報を発信し、伝えていく。 値段表記を多国籍に対応させ、外国人が安心できるように。 案内所を多言語対応→ボランティアや海外の人
347	子どもたちの遊べる環境を増やす。そのような環境があれば、小さい時からゲームとかにも依存しすぎないでひきこもりやニートが減るかもしれません。
348	IoTの利用すれば都民だけでなく外国人旅行者にも利用してもらえるといます。特に駅などの案内版など日本語ひょうきを多言語対応にする。案内版にスマホをかざすだけで案内板が多言語に対応するような仕組み 東京はビルなどに都心だけではなく、多摩、島しょなどの自然豊かな部分も魅力だと思う。多摩、島しょ部への交通の便へよくすれば観光地が増える。
349	伝統が薄れているから、小学校から高校まで体験させるべきです。
350	日本の文化を残すために、東京マラソンのように都が開催するイベントをもっと増やして、おみこしとかそういうのにふられる機会をもつける。

番号	ご意見・アイデア
351	<p>①外国人労働者を増やしてはいけない。          ②車の値段を安くしないと、いくらすごくても意味ないと駄目です。          ③学校の給食を事前注文するれば（生徒の）食品ロスは減る。（肉1、野菜1から選ぶなど）          ④緑を増やしてもいいが虫が多いと大変。          ⑤日本固有の文化の良さをアピール、利益に比べて損が多い。</p>
352	<p>①起業・創業技術の支援はとても良いと思います。しかし、新しい企業、技術に対して都が賛同し、もっと取り込んでほしいです。          ②様々な文化（演劇・歌舞伎など）に関する教育をもっとしっかり定着させてほしいです。</p>
353	<p>「もったいない」意識とありますが、身近で過剰包装の商品をよく目にします。また、大きな建物でエアコンが集中管理されており、寒い部屋がある中でエアコンを消すことができないこともよくあります。包装やエアコンに関しては、これまでの習慣があり1つの会社が率先しての改善が難しいと思いますので、都のほうから号令をかけて改善していただきたいと思います。</p>
354	<p>「外国人旅行者の受入環境整備」マナーの悪さや文化の違いに対する配慮はどのように行われるのでしょうか。また、今年京都が政界の観光などのランキング（あいまいですみません）で、1位から6位に落ちましたが、原因の1つは旅行者の増えすぎが上げられるそうですが、東京では何か対策はされているのでしょうか。</p>
355	<p>2020年に向けて、公共交通機関の再整備、キャパシティの増加を期待したいです。また、外国人観光客にやさしい街づくりができるようにして頂ければと考えます。</p>
356	<p>【豊かな自然環境の創出・保全】          都心部はどうしても緑が少なくなってしまう。公園や街路樹では限界があるのではないかと思います。          【芸術文化の振興】          もっと気軽に伝統文化に触れることができる機会を増やしてほしいです。守っていくだけではなく海外に発信していくことも必要だと思います。</p>
357	<p>外国人が何を不便に思うかは東京に住んでいる我々には分からないため、外国人旅行者にもアンケートするべきだと思います。</p>
358	<p>東京都では「冷房28℃」を決めています。あくまで室内温度を28℃に保つのであり、人の出入りが多い時などでは温度を下げられるようにすべきだと思います。それには、省エネ機器を用いるのがベストかだと思います。自転車安全に使えるような整備が必要だと思います。温暖化対策にもなります。中国の爆買いなど、何かに依存することは危険だと思います。長期的な目で戦略を考える必要があると思います。</p>
359	<p>東京は面積が広くないので、太陽光発電や風力発電などに割く土地はあまりないと思います。もっと革新的な案があれば良いと思います。例えば、駅の振動力発電とか。          「首都東京にふさわしい景観をつくり、風格のあるまちづくりを行う」とありますが、そこに住む人々のことなどを考慮すると大変時間がかかる事業です。その地域のことを熟知している若手のデザイナーなどを意欲的に巻き込んで、ゆっくり進めてほしいと思っています。</p>
360	<p>快適な都市環境～。食品ロス、海外では、外食の際、頼んだが食べきれなかった料理をもって帰れるサービスが浸透しているようだ、日本でもこのような所から改善すればそうとう変わると思っています。</p>
361	<p>①大混雑が予想されるオリンピックの交通状態をどのように対策していくのか考えていただきたい。（交通）          ②都全体として、フィルムコミッションを可能にしてほしい。（観光・文化）          ③中高一貫校の立場を明確にいただきたい。（人材育成）          ④本当に東京は緑が少ないので、大規模な緑化を進めていただきたい。（緑化）</p>
362	<p>自転車に関しては、今後、必要となっていくと思うのでぜひお願いします。</p>
363	<p>文化都市について、資格などが少ない芸術家、クリエイター支援として、都をあげてもっともっとやりやすい（応募しやすい）イベント、コンクールなどあってほしいです。</p>

番号	ご意見・アイデア
364	スマートエネルギーの技術や都市環境に対する人々の意識などによって、世界で問題になっている環境問題の対策を東京で先行してやってほしいと思います。
365	世界的な観光都市では、東京2020年大会に向けてということもあるが、やはりこの先海外からの観光客が重要になってくるため、海外からの観光客に適した交通表示や観光地の整備などが重要になる。また、それらの有力なPRも大切だと思います。日本人は、外国人に対してシャイな部分も多いので、もっとグローバルな東京
366	地球温暖化対策を少しでも進めてもらいたいです。（書くことは簡単ですが、実行することはとても難しいことだと思います）
367	東京に観光客を惹きつけるようにすることは大切だと思いますが、東京だけでなく、遠方にも観光客を呼び寄せる政策をしていただきたいです。